

# JODA YEAR BOOK 2014



## ごあいさつ

こんにちは。選手の皆さん、ご父兄、指導者のみなさん。日本OP協会です。今年もイヤブックを発行することができました。皆さんの水域でのレースの様子、協会主催のレースの様子。そして、ナショナルチームに選ばれた選手たちの様子を共有したいと思います。また、協会はセーリングの普及にも力をいれているところですが、今年は皆さんのクラブでどのように仲間を増やしているか、アンケートを取らせていただきました。育成・普及委員会がアンケート結果をまとめましたので、皆様のクラブの活動にもご活用ください。OP協会も皆様から頂いたご意見を参考に、今後ますます普及に力を入れたいと考えています。今後とも、ご協力、ご指導ご支援をよろしくお願いいたします。来年度もセーリングを楽しみましょう！

日本OP協会 普及・育成委員会

## 普及活動についてのアンケート結果

回答数 15 クラブ

### ①皆さまのクラブでは新入会員を勧誘するためにどのようなイベントを行っていますか。

- 子供ヨット教室開催
- OP試乗会開催
- 大型ヨットによる体験試乗会
- 市営プールを活用しての親子ヨット教室開催
- 練習会面での見学会、体験試乗会

### ②そのイベントの頻度と時期を教えてください

- 春先中心で年2回
- 5月に2回
- 6月に1回
- 4、5月に各1回で年2回
- 5、6月に各1回で年2回
- 4、6月に各1回で年2回
- 4月に3回
- 8月に1回
- 5月～10月の間に12回
- 毎月実施
- 4～12月希望があれば随時

### ③そのイベントはどのように周知していますか（会員の募集も）

- クラブのホームページでイベント開催、クラブ員募集告知
- 所属ハーバーにポスター、告知ビラ常置
- 県、市、町の広報誌にイベント開催、クラブ員募集掲載
- 新聞、タウン誌掲載
- 舵誌ほかセーリング誌掲載
- 近隣の小学校にポスター、ビラ配る
- ボートショーで紹介ビラ配る
- 県教育委員会、体育協会と連携

### ④そのイベントは有料ですか、無料ですか。有料の場合はいくらですか

- 500円（保険料）
- 500円（保険料）
- 1000円（保険料）

1500円 (保険料)

2000円

保険料

保険料

8件は無料

⑤そのイベントは子供だけの参加ですか、親子での参加ですか

全てのイベントが親子での参加です

中には、親子参加を参加条件に義務付けているイベントもありました

⑥そのイベントには何人くらい集まり、何人位が入会しますか

10人/1回 入部は1～2人

20人/1回 100人/年 入部は5人前後

25人/1回 50人/年 入部は1～3人 (H26年は11人)

30人/1回 入部は0人

10人～20人/1回 入部は1～2人

10人/1回 20人/年 入部は2～4人

10人/1回 入部は0～2人

5人/1回 入部は4人

⑦普及活動のために今後行いたいこと、JODAが行うべきこと等アイデアがあれば教えてください

集客力のあるマリン関係イベントでのキャンペーン開催

OP入門者への教本

体験教室の募集案内に「継続的に活動してもらえる選手を発掘する」と、目的を明確にしたところ、毎年の入会者が1～2名だったのが今年は11名入会した

体験教室の受付で、OPは全日本大会、ワールド大会があること、国体、オリンピックに繋がることを紹介する

メディアへの展開強化、今年の中継、空撮を計画

入会目的だけでなく、町の事業として活動 (地域と密着)

全日本、西日本、東日本の大会を、エリア各地で持ち回りで開催して、地域に認知させることが重要

陸から見やすい場所、目立つ場所、親子連れが集まる場所でのヨットレース、イベントの開催

ヨットが誰にでも簡単に乗れて、楽しめることと、セーリングを通じて子供の人格形成に寄与できることを周知する

セーリング以外の海洋に関する活動 (カヌー、シーケル、磯遊び、いかだetc) を行い、入会者を募集応用可能なホームページのひな型の作成

1、日本は海に囲まれセーリング環境が比較的整っている 2、自然相手のスポーツで体力向上、人格形成、教育上優れたスポーツである 3、毎年、ワールド、大会選手権が開催され国際交流が盛ん 4、競技人口が少ないため、国際大会、国体、オリンピック出場の可能性高い 5、欧米ではキングオブスポーツとして認識 6、親子で活動するために絆が深まる 等々の普及ポイントをアピールする

OP普及ポスターの作成

今回、15クラブから回答を頂きました、御多忙中、ご協力頂き本当にありがとうございました

御回答を頂いたクラブは熱心なクラブで、ほとんどのクラブが体験会、試乗会を毎年実施していました

また、県の体育協会、教育委員会との連携も目立ちます

県、市、町の広報に掲載することも有効と思われました

ホームページ、フェイスブック等の活用も重要です

OP協会の登録人数は、微増ですが、ここ1～2年、各地のレースをみると年少の選手が確実に増えてきています。協会としても、今回のアンケートを基に、できることから普及活動に取り組んでいく所存です。

引き続き、皆様の、御意見をお待ちしております。

## Optimist Asian Championship 2014

2014年3月28日～4月6日

監督：本多哲也（海陽海洋クラブ）

2014年のアジア選手権大会が3月末から中東のバーレーン王国で開催されました。例年同様アジア以外の国からも参加があり、全体で21カ国から131艇(名)の参加、内訳はアジアから14カ国、101名(男子67名、女子34名)、アジア以外から7カ国、30名(男:24名、女:6名)の参加でした。

### 会場・場所

バーレーンまではカタール航空を利用し、成田空港組と関西空港組と分かれて出発しドーハで合流してからバーレーンに入りました。バーレーンはペルシャ湾に浮かぶ島国で、北部に街が形成され、南部は岩だらけの砂漠が続いているとの事でした。宿泊したホテルは島北部の空港近くにありましたが、大会のあるバーレーンMaritime Sports Associationはほぼ直線の高速道路を100km/h程のスピードで約30分かかる島西側に位置していました。

### ホテル・食事

ホテルの部屋は広く、各部屋にはベッドルームが2部屋、その真ん中にリビングがありました。食事は朝、晩とレストランでビュッフェ形式でした。メニューはパン、パスタ、タイ米ピラフなどあり、肉類は宗教の影響もあり鳥、牛、羊でした。味付けなどは特に苦手にするようなものはありませんでした。また、アルコールは基本的に購入できる場所がありませんでした。

### 大会運営、風、天候

大会運営は、セーリング大会の運営を理解しているマネージャーが一人ですべてを仕切っている印象で、他はIODAから来ているIRO、IJ、IMが現地のスタッフを動かしているように見えました。たまたまですが、日本からIJとしてJSAFルール委員会から柴沼氏、IMとしておなじみの荒川氏が参加されており、我々Team Japanにとって大変心強い存在でした。

毎朝、コーチミーティングが計画されていました

が、毎度毎度30分延期となり、時間に関して大変ルーズである印象を受けました。また、事務仕事においても帆走指示書などの準備に手が回っておらず、当初配付された帆走指示書には項目の番号が表示されておらず、大変難解な状態でした。後に知りましたが何事も「インシャラー（神のみぞ知る）」で済んでしまうらしい。この辺りは早めにお国柄になれる必要がありました。

天候は基本的に晴れで、上昇気流が発生していると思われる砂漠に海から10m/s弱の風が入ってくるパターンなのですが、大会期間中には低気圧の通過があり、雷を伴った砂嵐もありました。したがって、大会の全般にわたっては風の強いシリーズでありました。海は透明度が高くエメラルドグリーンで、水深は3～5m/sの遠浅でうねりはほとんどなく、細かい波の立つ状況でした。大会期間中の気温は25～30度程度、乾燥しているため風速の割に風は軽く感じ、セーリングには適しているところであると感じました。

### 大会成績：チームレース3位入賞

Team Japanは大会前半のフリートレースの成績が良く、2チームをエントリーすることができました。参加国はホスト国のバーレーンを含めた16カ国。内2チームをエントリーできたのは、シンガポール、マレーシア、日本の3カ国でした。結果はJPN1が4勝2敗で3位入賞。2戦目に中国に負けましたが、その後マレーシア1、シンガポール2に勝つことができました。準決勝でシンガポール1に負け3位が確定しました。決勝は中国対シンガポール1。10m/sを越す風の中、中国が優勝となりました。

JPN2は1勝2敗でした。勝ち星こそ少なかったですが、レースを進めていくにつれ選手がレベルアップしていく様子がよくわかりました。まだまだ伸びしろがあるチームであり、よく頑張りました。

昨年の葉山のアジア選手権でのチームレースでシンガポールの圧倒的な強さを目の当たりにして、国

内の事前練習としてチームレースに取り組みました。短い期間に大変効果のある練習ができたのではないかと思います。練習に協力いただいた協会の皆さん、広島SSの皆さん。大変ありがとうございました。国内の練習でも十分海外のレースで結果を残せることを証明できたのではないかと思います。

JPN1メンバー：西村宗至朗、本多佑基、下石熙、前田海陽、菅沼汐音

JPN2メンバー：蜂須賀晋之介、倉橋直暉、桐井航汰、藤本諒、上園田明真海

## 大会成績：フリートレース成績

18位 JPN3270 西村宗至朗（中3）B&G兵庫ジュニア海洋クラブ

22位 JPN3258 蜂須賀晋之介（中3）なごやジュニアヨットクラブ

28位 JPN3020 桐井航汰（中2）江の島ヨットクラブ

34位 JPN3022 本多佑基（中3）海陽海洋クラブ

43位 JPN3243 下石熙（中3）B&G別府海洋クラブ

46位 JPN3226 倉橋直暉（中2）海陽海洋クラブ

47位 JPN3183 藤本諒（中3）江の島ヨットクラブ

55位 JPN3032 上園田明真海（中3）B&G別府海洋クラブ

71位 JPN3227 菅沼汐音（中3）千葉ヨットビルダーズクラブジュニア

80位 JPN3145 前田海陽（中1）広島セーリングスクール

フリートレースは131名を2フリートに分け、予選2日、5レース、決勝2日、5レースが実施された。風は6m/s～10m/sオーバーの状態が多く、全体的に風の強い大会でした。Team Japanは10人中7人が中学3年生で体重を生かして十分戦える状態でした。しかし、決勝レースのゴールドフリートでは風が強くても艇速

差があまりなく、各マークでは混戦で、特に3ゲートマーク回航後のコース取りで抜かれるケースが多かったようです。国内レースでは体験できないような長い期間のレース、同レベル多数艇での下ゲートマーク回航の対応などが課題でした。

## おわりに

昨年12月末に選考会を終え、ユニホームの準備、航空券の手配、事前練習の企画と実施、現地大会本部への送金、ホテル手配連絡など、あっという間の準備期間でした。また、3月のナショナルチーム合宿の3日後にバーレーンへ出発など、選手サポーターの頑張り、協会関係の皆様のご協力をいただき無事出発することができました。現地では日本人学校の皆さんにも応援に来ていただき、たいへん心強い応援をいただきました。

今回、中学3年生で参加した7名は、必ずしも目標とした成績を残せなかったかもしれませんが、しかし、全員が、多くの人たちの協力をいただけたことを十分に感じられたと思います。また、日本語の通じない環境に接したことにより、世界の雰囲気をも十分に味わえたのではないかと思います。これらの経験を今後のセーリング活動、または将来に向けて貴重な経験ができたと思います。

また、来年にまだチャンスのある3名については、次につながる貴重な体験ができたと思います。個人のスキルアップだけでなく、ぜひとも次の世代にセーリングの素晴らしさを伝えていっていただきたいと思います。彼らの今後の活躍がそのことを証明してくれると確信しております。

最後になりましたが、今回このような機会をいただき大変ありがとうございました。応援いただきました皆様、大変ありがとうございました。我々サポーターも今回の経験を次に続くOPセーラーたちに伝えていけるよう努めていきたいと思っています。

## アジアセーリングチャンピオンシップ

2014年7月1日～7月6日

コーチ 尾道 輝寿

「昨年、行われる予定で中止となったアジアセーリングチャンピオンシップが、6月に開催されるようになりました。」とOP協会の田中理事から電話。寝耳に水のような話でしたが、他艇の選手も参加する大会でしたので、OP以外の雰囲気などを経験できると思い、また選手達にとっては俄然行きたいということで出場が決まりました。

会場は韓国仁川（インチョン）。本年、アジア競技会が行われる会場であり、プレ大会という位置付けでした。

リオの大会に向けた調整がされていたため、日本からはOP級のみ（神谷仁、尾道佳諭、辻アンナ、抜井理紗、計4名）の参加となりました。J S A Fから齋藤愛子氏、中村健次氏、齋藤渉氏の3名がサポートしてくださいました。

大会の3日前に現地に入り、練習は翌29日から。この日の晩は、愛子さん、健次さんを慕ってくる韓国のコーチ・スタッフから焼肉をご馳走に。（翌日以降もいろいろと韓国のキムさんにお昼や夕食をご馳走していただきました。）

6月29日、海水浴場の一角にプレハブのセーリングハウス。砂浜のビーチから出着艇。帰着に体力が必要でも、気分は良い感じ。

大会2日前からレース海面付近で韓国チームとの合同で練習。健次さんが顔が広く、韓国のコーチボートに同乗させてもらい、（結局、大会側でサポートボートのチャーターが手配できず、最後まで韓国OPコーチのキムさんにお世話になりました。）練習開始。会場はマークブイが沈むほど潮流が速く、風は10ノット前後。日本選手は潮流に慣れるのに2日間かかりました。この間、マレーシアのOP選手も少し練習に参加しましたが、コース練習、レース練習でもなかなか前を走ることが出来ません。

7月1日午後計測終了後からは、ビーチから建設途

中のハーバーへ移動。（本当に建設が追いつかず、水もほとんど出ない、道路も整備途中。大丈夫なのだろうか？）

7月2日。大型のシャトルバスで、ホテルからハーバーへ未整備の道路を移動。プレの雰囲気ありありって感じでした。

肝心の大会は、OP男子11名、女子9名。風速は、3～12ノット、潮は大会前より落ち着いた印象でした。

結果は、練習とさほど変わらず、前を走らせてもらえませんでした。中でも一人、気を吐いたのは、抜井理紗。トップを2回も取るなど技術面では負けていないことを証明してくれました。

今回のレースで選手が感じた気持ちは、どうやっても勝てないのではないかといい思いだったと思います。コーチとして引率した私が感じたのは選手とは違い、メンタル面の準備不足。気迫次第でもっと前を走ることは出来たと思っています。確かに、軽量選手が多く、今大会のコンディションではスピードで勝つことは出来ないと思います。しかし、ガチンコのスタートをして、他選手に思いどおりの走りをさせない。そのためのメンタルの持って行き方だったと思います。選手には、大変申し訳なく思います。

この大会で、感じた気持ちをこの後出場する世界の舞台にぶつけて行ってもらいたいと思います。

海外の選手権に参加するにあたってメンタルコントロールの大事さを痛感した大会となりました。

最後になりますが、J S A Fの齋藤愛子氏、中村健次氏、齋藤渉氏の強力な人脈とサポートにより、期間中のもてなしや、安心したレース参加ができたことに対し、また、このような今後につながる経験をさせていただく場を提供くださったOP協会に心から感謝いたします。ありがとうございました。

最終成績 (参加選手 男子11名、女子9名)

神谷 仁 (かみや じん)	浜名湖ジュニアヨットクラブ	10位
尾道 佳諭 (おのみち けいと)	B&G時津海洋クラブ	11位
辻 アンナ (つじ あんな)	中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	8位
抜井 利紗 (ぬくいりさ)	兵庫ジュニアヨットクラブ	6位



## Optimist European Championship 2014

2014年7月12日～7月20日

Coach 抜井 康樹

今年度ヨーロッパチームは、偶然とはいえ、粒のそろったチーム～小柄で体格がほぼ似通っているという～近年 J P N では少し珍しい構成でした。彼らのボートスピードの素晴らしさは圧倒的ですし、別府の選考会以降開催された幾つかの大会で、ヨーロッパチームの選手が参加すれば全て優勝していくという事実からも明らかでした。海陽 YH と丸玉ハウスでチーム合宿、現場には各家庭から同行参加するというフルサポートという体制で、不安より大きな期待を持ってアイルランドへ旅立つことができました。

台風の懸念をよそに飛行機 A F 便は予想外に調子よくパリ経由 16 時間でダブリン着、バスにて 1 時間弱でホテルに日没までに到着できました。翌日朝一には軽い体操と散歩、朝一番乗りで艇のチャーター・艀装と順調に進むと、1 日早い計測しないかとの誘いを受け、急遽シビアナ時刻変更にもフルサポートで間に合わせ・・・午後には初練習もこなし、ここまであつという間に、しかもすべてが順調に進行していきました。

サポートボートは 2 カ国シェアとなっており、練習時のシェアにおいても各国との交渉が必要です。ベルギー・スペイン・シンガポールのチームリーダーと相談し解決できました。不測の事態、なにがあった時には、やはり英語力・交渉術が備わっている

方が有利と感じられる出来事は色々起こりました。現場で「大人の知恵」を総動員して対処しました。

さて選手達とはいえば、初めての土地・海面での大会に不安もありましたが、ひとたび海に出てみると皆から「湾の景色の感じが日本っぽくない？ そうだ海陽に似てる！」といった、アウェーを感じない旨の声の口々にあがったのは不思議な感覚でありました。

また、アイルランドは食事がいま一つとの事前の情報があったものの、今回泊まったホテルは 2 軒とも超一流で食事はまことに素晴らしく、さすがに「アイリッシュ・ブレイクファースト」と銘打つ位で、朝の食事は特に豪華、焼きたてパンも美味しく、選手達も気に入った様子で、質・量とも栄養面では申し分ありませんでした。

さらに、今回大会中盤からは、昼食として支給されたサンドイッチに加え、「日本米おにぎり」を戴くことが出来、国内の大会と変わらぬ十分なサポートを受けられたことは、選手達に安心感を与え、大いに勇気付けたと思います。

サポートボートのシェア相手がベルギーであったことは、選手にとっては好都合でした。慣れないボート、他国コーチの隣で休憩するのは、少々気が引けるかと思うのですが、B E L の和気あいあいとした雰囲気、J P N の皆も気軽に近寄れて、レー



スの合間にしっかり落ち着くことが出来るようになりました。シェア相手優先で、目配りの効くIngridコーチの存在にも大いに助けられました。

こうして周りのサポートも揃い、チャーターボートにも徐々に慣れ、あとは選手達が普段通りに走って、レースでの大活躍を期待するのみ、だったのですが、思い通りに展開となかなか行かないのが、やはり海外での初レースだから・・・なのでしょう、Boysチームは苦戦を強いられます。特にスタートのポジション取りが消極的で2線目となり、逃げのタックを打つ間に、いいブロー・いいレーンを先に取りられてしまうというパターンに陥りがちでした。頭では皆分かっているはずなのですが、なかなか難しいようです。

一方Girls紅一点の理紗は、去年のイタリア遠征と、直前の韓国戦での経験からか、少し風が落ちたレースでまさかのトップフィニッシュ！その後もシングルでまとめ一時目標の10位目前につけるも、決勝シリーズではやはりスタートに失敗して最終順位を下げました。

大会で勝つために必要となるボートスピード、それは今回のJPNにはありました。その証拠に、スタートで失敗さえしなければ、レースで全員がシングルを走れています。

ではなぜスタートがうまくいかなかったのか、ど

うすれば上手くいくのか（あるいは失敗しないのか）、技術的にはこれが共通した今後の大きなテーマになると言えましょう。

逆に、思い切りよく前に出過ぎた為、JPNの2選手がリコールを読まれる場面もありました。まさに大舞台でトップスタートを会得しようとする勇敢なチャレンジだったと思います。国際大会でのこうした記憶や感触は、今後に向けた貴重な財産になるのではないのでしょうか（女子SIN・SWEもBFDゼネリコにかかりレース中待機していました）。

今回成績がまとまらず、目標に達しなかったことは、選手にとって、サポーターにとっても残念で悔しいですが、この経験は次回必ず生きるものと信じております。

Sailing is life, sometimes hard, but so beautiful ! (by Ingrid ;BEL coach)です。

今大会OP協会、スポンサー様からのご支援を戴けたことに本当に感謝しております。

また日本各地から広く声援をいただいたことを励みに、決意を新たに致しております。

監督	内貴 要一
コーチ	抜井 康樹
国代表	菅澤 祐輔
サポーター	玉山 恵子

## 最終成績 (参加選手 男子153人 女子101人)

抜井 理彩	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	16位
菅澤 龍佑	江の島ヨットクラブジュニア	75位
内貴 航路朗	横浜市民ヨットハーバージュニアヨットクラブ	79位
玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	121位



2014年北米選手権はメキシコ合衆国のナヤリットで7月8日～7月17日の10日間の日程で開催されました（参加国：18カ国、参加選手175名）。花田コーチのもと、男子4名の北米チームとしての参加に同行させていただきました。

メキシコといえば北アメリカの南部にあり、非常に乾燥したイメージで、サボテンにメキシカンハット？マヤ遺跡？程度の知識しかありませんでした。7月6日に日本を出国し、飛行機を2度乗り継いで現地日時の6日深夜に到着しましたが、早々に激しい雷雨の洗礼を受けることとなりました。大会期間中は、メキシコは雨季でした。暑さは予想してはいましたが、まさかの雷雨、急変する天候の激しさにびっくりさせられました。

毎日、日中は30度を軽く超えているので、想像以上の焼けるような暑さでした。いつも以上に熱中症対策に気をつけるようにしましたが、それでも頭痛などの症状が出るがありました。

設備環境にはとても恵まれていて、ヤシの木に囲まれた大きなりゾート地区の中にクラブハウスやプラザ、オフィシャルホテルが隣接。ホテル(パラダイス ヴィレッジ)の部屋はバスやスロープのすぐ横にあり、出艇までの時間を室内で待つことができました。室内にキッチンがあったことでいつでもエネルギー補給ができ、とても便利でした。

お国柄なのか目が合うと「オラー!!」とみんな声をかけてくれます。スペイン語はもちろんですが、日本チームは英語も得意ではありません。他国のチームとコミュニケーションがなかなか取れずいました。日本の選手たちに一番に「NARI」っと声をかけてくれたのは前回の北米選手権で村瀬君が交流をしていたスイスチームの選手とコーチでした。嬉しい再会となりました。こんな風に国際交流ができるのはとても素晴らしいことです。このことがきっかけとなって、最終日までには、たくさんの国の選手と交流する姿がみられるようになりました。選手たちは英語がもっと話せたらいいのにと感じたよう

です。セーリング力はもちろんですが語学力もともに磨いていくことも選手たちの今後の課題となったようです。私にとっても同様の課題となりました。

華やかなオープニングセレモニーから公式日程がはじまりました。

昼を過ぎると微風ながらもシーブリーズが入ってきます。それを待っての出艇です。ランチパックを受取りに毎日クラブハウスに行きます。サンドイッチやフルーツ、お水、メキシコならではのトルティーヤサンドの日もあります。3日目には運営の方たちが「足りないでしょう？」と日本チームのためにコーチ用の大きなランチパックを用意してくださいました。たくさんの選手の中でも特に大柄な選手が多い日本チームを見てくださったのでしよう。とてもうれしい心遣いでした。

大会期間中、夕方になると積乱雲とともに風が入ることもありましたが、1日中シーブリーズで安定した風がある、ということは少なかったようです。激しい雷雨で川からの水が混ざるのでしょうか、海面の色は青と茶色にくっきりと分かれ、とても強い潮の流れがあったようです。

私自身、海外でのレースは初めての体験です。時間が緩やかに流れて行われるレース、21:00近くまで日差しが残るため、帰着の時間が遅いことに驚かされました。出艇まで時間の余裕があることで集中力を持続すること、スイッチをどのタイミングで入れるかがとても難しいことのように感じました。どう過ごすか？ホテルの涼しい部屋で体力を蓄えながら、日本の皆から届く応援メッセージを読んで過ごしていることがほとんどです。合図のサイレンが鳴るとみんなからの言葉を力に変えて海を目指して下りて行きます。

たくさんの皆様から、レース期間中メッセージをいただきました。これが選手たちの活力にそして大きな心の支えになりました。また、たくさんの方々がここに来るまでに力を貸してくださいました。この場をお借りしまして、北米チーム全員より感謝の

意を伝えさせていただきたいと思います。選手たちはもちろん、私自身もセーリングを続けていくにあたり、また、それ以外でもたくさんの時間を過ごしていく上で、このたびの経験は大きな意味を持つ時間となったことでしょう。

皆様、本当にありがとうございました。



## ● 2014年 JODAナショナルチーム最終選考会

2013年12月21日～24日

別府市北浜ヨットハーバー

### 【OPクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	神谷 仁	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニア	2902	8	男
2	尾道 佳諭	B&G時津海洋クラブ	3186	8	男
3	辻 アンナ	中央区ヨット連盟ジュニアクラブ	3287	8	女
4	藤原 達人	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	8	男
5	西村宗至朗	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	3270	8	男
6	蜂須賀晋之介	なごやジュニアヨットクラブ	3258	8	男
7	本多 佑基	海陽海洋クラブ	3022	8	男
8	倉橋 直暉	海陽海洋クラブ	3226	7	男
9	下石 熙	B&G別府海洋クラブ	3243	8	男
10	桐井 航汰	江の島ヨットクラブジュニア	3020	7	男
11	前田 海陽	広島セーリングスクール	3145	6	男
12	抜井 理紗	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	3115	6	女
13	菅澤 龍佑	江の島ヨットクラブジュニア	3288	6	男
14	花田 義弘	光セーリングクラブ	3159	7	男
15	椎木 秀映	B&G鳥取海洋クラブ	3224	8	男
16	内貴航路朗	横浜市民ヨットハーバーJYC	3187	6	男
17	村瀬 也海	広島セーリングスクール	3283	7	男
18	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257	7	男
19	藤本 諒	江の島ヨットクラブジュニア	3183	8	女
20	近藤 海斗	和歌山ジュニアヨットクラブ	3218	8	男
21	畑田 了悟	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ	3237	8	男
22	菅沼 汐音	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	3227	8	女
23	小柳倫太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3267	7	男
24	蔵田 翔也	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	3158	7	男
25	上園田明真海	B&G別府海洋クラブ	3032	8	女
26	三浦 凧砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニア	2877	7	女
27	石川 航	なごやジュニアヨットクラブ	3260	8	
28	佐々木マルトン星和	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	2948	6	男
29	安藤 龍海	江の島ヨットクラブジュニア	3162	7	男
30	松尾 華	広島セーリングスクール	3119	7	女
31	小泉 凱皇	光セーリングクラブ	3122	8	男
32	服部 陸太	江の島ヨットクラブジュニア	3174	5	男
33	伊藤 聖夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	2943	8	女
34	谷 望	稲毛ジュニアセーリングクラブ	2891	7	男
35	飯塚 拓海	横浜ジュニアヨットクラブ	3106	8	男
36	須河内 翔	藤沢市青少年セーリングクラブ	2614	8	男
37	谷口 慎治	B&G松山海洋クラブ	3281	8	男
38	藤木 海舟	和歌山ジュニアヨットクラブ	3131	8	男
39	嶋倉 照晃	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3110	4	男
40	塚田 萌成	葉山町セーリング協会ジュニアレーシングチーム	3168	7	男

## ● 第25回福岡ジュニアヨット選手権大会 (ODO CUP)

2013年9月7日～8日 福岡市ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	尾道 佳諭	B&G時津海洋クラブ	3186	8	男
2	下石 熙	B&G別府海洋クラブ	3243	8	男
3	畑田 了悟	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ	3235	8	男
4	小柳倫太郎	B&G福岡JY海洋クラブ	3267	7	男
5	花田 義弘	光セーリングクラブ	3159	7	男
6	上園田明真海	B&G別府海洋クラブ	3107	8	女
7	木下 慶亮	B&G福岡JY海洋クラブ	3063	8	男
8	尾道 葵音	B&G時津海洋クラブ	2620	6	女
9	関 晃太郎	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ	3204	6	男
10	田中 隆将	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ	3207	8	男

全日本選手権が夏に開催されるようになった影響で、開催時期を9月に変更していますが、どうも秋口は今一つ天候に恵まれません。今回も初日は雨から曇り、風も弱く2レース実施。翌日も朝から曇っていたのですが、風はよくなり、4レース消化。昼からは晴れてきたのですがスケジュールに従い終了。予定より1レース少ない6レースで優勝を争いました。結果は尾道君が安定した走りでもトップとなりました。Bクラスは広島の小菅さんが優勝しました。今大会はAクラスよりBクラスのエントリーが多く、この水域の将来が楽しみです。



## ● 2013琵琶湖ユースレガッタ秋季大会

2013年11月23日～24日 滋賀県柳が崎ヨットハーバー

### 【OP級】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	黒田 浩渡	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2790	4	男
2	玉田 真也	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	2809	8	女
3	嶋倉 照晃	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3110	4	男
4	石川 和歩	B&G高松海洋クラブ	3252	6	男
5	藤村 勇斗	B&G高松海洋クラブ	3275	5	男
6	須田英実子	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	2879	6	女
7	中川 大成	海陽海洋クラブ	2987	6	男
8	磯辺 壱心	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2986	4	男
9	小林 奏	宮津ジュニアヨットクラブ	3166	6	女
10	黒田 朗渡	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3025	7	男

11 / 23 は微風の中 2 レース、11 / 24 は天候良好、風に恵まれ 4 レース、合計 6 レース実施しました。抗議は 1 件もありませんでした。事故もなく安全なレース運営ができました。



## 2013年秋風ヨットレース

2013年11月24日 江の島ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	菅澤 龍佑	江の島ヨットクラブジュニア	3288	6	男
2	伊藤 聖夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	2943	8	女
3	小木 曾 涼	江の島ヨットクラブジュニア	3286	8	男
4	須河内 翔	藤沢市青少年セーリングクラブ	2614	8	男
5	岡田 大治	藤沢市青少年セーリングクラブ	3002	7	男
6	安藤 龍海	江の島ヨットクラブジュニア	3162	7	男
7	内貴航路朗	横浜市民ヨットハーバージュニアヨットクラブ	3187	6	男
8	塚田 萌成	葉山町セーリング協会ジュニアレーシングチーム	3168	7	男
9	青山 海維	葉山町セーリング協会ジュニアレーシングチーム	3170	7	男
10	藤本 諒	江の島ヨットクラブジュニア	3183	8	女



秋風ヨットレースは今年で2回目の開催になります。昨年は台風の影響でレースが中止になったので、今年は台風シーズンを避け11月開催となりました。関東近辺のクラブを中心に、遠くからは宮城県松島名取ジュニアからもエントリーがあり、参加艇数、Aクラス52艇、Bクラス23艇となり、秋晴れの中、軽風で4レースおこなうことができました。江の島ヨットクラブジュニアの菅澤龍佑君が難しい風を読み切り見事優勝しました。

## 第9回坊ちゃんカップジュニア・ヨット大会

2013年12月7日～8日 マリンパーク新居浜

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	前田 海陽	広島セーリングスクール	3145	6	男
2	谷口 慎治	B & G松山海洋クラブ	3281	8	男
3	花田 義弘	光セーリングクラブ	3159	7	男
4	長谷川真大	B & G松山海洋クラブ	3103	6	男
5	小林 奏	宮津ジュニアヨットクラブ	3166	6	女
6	小菅 楓	広島セーリングスクール	3142	5	女
7	大槻多恵美	B & G松山海洋クラブ	3135	5	女
8	黒田 浩渡	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	2790	4	男
9	藤村 勇斗	B&G高松海洋クラブ	3275	5	男
10	中川 晃	B & G新居浜海洋クラブ	3203	6	男

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	豊島 有壮	光セーリングクラブ	2974	3	男
2	矢野 正景	B & G新居浜海洋クラブ	8	6	男
3	河井 若菜	広島セーリングスクール	3119	5	女
4	橋本 歩波	広島セーリングスクール	3141	5	女
5	児島 緋音	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	3029	5	女
6	増田 一樹	B&G高松海洋クラブ	3252	5	男
7	前田 月里	広島セーリングスクール	2942	3	女
8	花田 馨	光セーリングクラブ	3046	3	女
9	高森 遼香	広島セーリングスクール	2937	4	女
10	好川 直希	B & G松山海洋クラブ	3102	6	男

### 【Cクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	小菅 伊吹	広島セーリングスクール		3	女
2	升 公士朗	光セーリングクラブ		3	男
3	木村 幸希	湖山池ドリームジュニア		3	男
4	内海 拓馬	B&G福岡ジュニア海洋クラブ		7	男
5	橋本 玲	B&G伊丹海洋クラブ		5	女
6	三浦 朋恵	B & G松山海洋クラブ		2	女
7	向井真太郎	広島セーリングスクール		3	男
8	二宮 玄仁	B&G伊丹海洋クラブ		3	男
9	吉岡 晴月	琵琶湖ジュニアヨットクラブ		年長	男



第9回坊ちゃんカップはAクラス25名、Bクラス20名、Cクラス9名の参加で開催しました。新居浜では珍しく、4～5 m/sのちょうど良い風の中で、予定していました全6レースを実施することができました。二次選考会に出場する3選手が走りの違いを見せた大会でした。広島セーリングスクールの前田海陽選手が見事大会2連覇を果たしました。

## ● 第10回ジュニア・ユースクリスマスカップ

2013年12月21日～22日 江の島ヨットハーバー

### 【OPクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	鈴木せいら	横浜市民ヨットハーバーJYC	3177	8	女
2	岡田 大治	藤沢市青少年セーリングクラブ	3002	7	男
3	寺岡 志保	KMC横浜ジュニアヨットクラブ	3124	5	女
4	須河内陽夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	3057	5	女
5	蓮 千鶴	江東区立小中学校セーリング部	3284	7	女
6	坂井友里愛	江東区立小中学校セーリング部	3285	7	女
7	玉山 雄大	丸玉セーリングクラブ	3111	6	男
8	柴田 怜大	KMC横浜ジュニアヨットクラブ	3231	6	男
9	須永 笑顔	YMFSジュニアヨットスクール葉山	3181	5	女
10	Oh han wool	京畿道ヨット協会	399		



本年度はOP海外派遣選考会や近隣クラブの納艇会などに重なり当初予定していたAクラス参加人数40名を大きく下回ってしまいました。しかし、友好クラブの韓国京畿道ヨットクラブの選手も3名参加し、また、FJ、レーザーもあわせると200名近い選手の参加があり盛大な大会となりました。初日は2～3 m/secの風の中3レースを行いました。風は北東で振れの大きなコンディションで、前日の南西の大きなうねりが残り、難しい海面でした。2日目は同じく北東の風3～5 m/secで先日より安定した風が吹き3レースを行いました。韓国選手との懇親会も2日に盛大に行われ、選手たちは高校生のJFやレーザーの選手とも交流し楽しい大会になったと思います。

## ● 2014光ゴアテックスニューイヤーレガッタ

2014年1月12日～13日 山口県スポーツ交流村 ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	前田 海陽	広島セーリングスクール	3145	6	男
2	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	8	男
3	抜井 理紗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3115	6	女
4	村瀬 也海	広島セーリングスクール	3283	7	男
5	下石 熙	B&G別府海洋クラブ	3243	8	男
6	尾道 佳諭	B&G時津海洋クラブ	3186	8	男
7	小柳倫太郎	B&G福岡JY海洋クラブ	3267	7	男
8	本多 佑基	海陽海洋クラブ	3022	8	男
9	谷口 慎治	B & G松山海洋クラブ	3281	8	男
10	蔵田 翔也	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	3158	7	男

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	矢野 正景	B & G新居浜海洋クラブ	8	6	男
2	豊島 有壮	光セーリングクラブ	2974	3	男
3	橋本 歩波	広島セーリングスクール	3141	5	女
4	西澤 佳菜	北九州ジュニアヨットクラブ	3185	4	女
5	児島 緋音	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	3029	5	女
6	若林陽太郎	B&G福岡JY海洋クラブ	2614	5	男
7	尾藤 太宇	B&G伊丹海洋クラブ	3308	5	男
8	夏秋 理美	B&G福岡JY海洋クラブ	3240	4	女
9	花田 馨	光セーリングクラブ	3159	3	女
10	須田 智也	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	2957	5	男

本年第6回大会、OP級に加えダブルハンドクラス(420・FJ)を同時開催し、99艇(OPA/49 OPB/29 DH/21)120人の選手数を数え過去最多の参加者となりました。北は愛知県、南は鹿児島県からはるばるご参加頂きました。今年もスポンサー各社のご協力に加え、初日に予定しましたクリニック講師として「日本経済大学ヨット部」三船和馬監督率いるヨット部5名の選手をお招きしました。子供たちも講師の声に熱心に耳を傾けていました。大会初日は、午前中こそ風が弱くレースが不成立となりましたが、午後から風に恵まれOPクラス4レースDHクラス5レースを実施。2日目は、期待どおり光の西風になり中・強風で実施。最終レースは全日本にも負けないロングコースを設定しOPAクラス3レースOPBクラス4レースDHクラス4レースを実施しました。総合優勝は、最終日逆転の小学生セーラー「広島セーリングスクール 前田海陽」選手。メインスポンサーの日本ゴア社から豪華賞品を受け取りました。



## ● 2013年度 強化合同レース 江の島ミッドウインターレガッタ

2014年1月19日 江の島ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	小木曾 涼	江の島ヨットクラブジュニア	3286	8	男
2	桐井 航汰	江の島ヨットクラブジュニア	3020	7	男
3	菅沼 汐音	千葉ヨットビルダースクラブジュニア	3227	8	女
4	金子 裕貴	江の島ヨットクラブジュニア	3282	8	男
5	藤本 諒	江の島ヨットクラブジュニア	3183	8	女
6	岡田 大治	藤沢市青少年セーリングクラブ	3002	7	男
7	服部 陸太	江の島ヨットクラブジュニア	3174	5	男
8	須河内 翔	藤沢市青少年セーリングクラブ	2614	8	男
9	菅澤 龍佑	江の島ヨットクラブジュニア	3288	6	男
10	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257	7	男

レース当日は、典型的な冬型の気圧配置となり朝から10m/sを超える強い北風が予報されていたが、スキッパーズミーティング後のレース海面調査では5~6m/s程の風が安定して吹いていたため、9:30にD旗を掲揚し全選手をレース海面に向かわせた。Aクラスの第一レースをスタートさせたのは10:05であったが、スタートの直後に突然10m/sを超える強いブローが吹き込んだ。引き続きBクラスもスタートさせたが強風が収まりそうにない状況であったため、速やかにBクラスのみレースを中止し、安全のためハーバーに戻るよう指示を出した。第一レースはAクラスの選手も大半が強風対応ではないセットでスタートしていたためか、多くの選手がDNFもしくはRETという結果となった。また、第一レース終了後は、安全確認に30分以上を要した。その後も強い風が吹き続け、成立した4レースすべて強風下のセーリング技術が試されるレガッタとなった。



## ● 平成25年度 ウインターカップ

2014年2月2日 平川ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	小柳倫太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3267	7	男
2	木田拳太郎	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3044	7	男
3	上園田竜志浪	B&G別府海洋クラブ	3059	6	男
4	上園田心太浪	B&G別府海洋クラブ	3032	4	男
5	石原 大地	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3043	7	男
6	五嶋 杏莉	鹿児島ジュニアヨットクラブ	2962	6	女
7	豊島 有壮	光セーリングクラブ	2974	3	男
8	坂田紘士朗	鹿児島ジュニアヨットクラブ	2819	6	男
9	河野 瑤平	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3023	5	男
10	坂田純一朗	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3042	6	男

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	河野 大陸	B&G別府海洋クラブ	3080	4	男
2	若林陽太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2614	5	男
3	橋口 洋人	鹿児島ジュニアヨットクラブ	2782	5	男
4	花田 馨	光セーリングクラブ	3159	3	女
5	夏秋 理美	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3240	4	女
6	小窪 陸斗	鹿児島ジュニアヨットクラブ	2720	6	男
7	内海 拓馬	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2011	7	男
8	渡辺 智晴	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2640	4	男
9	安永 昂生	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2979	4	男
10	北川 郁朗	鹿児島ジュニアヨットクラブ	6	4	男

天気も良く、2~3mで暖かい大会でした。



## ● 第27回和歌山コールドカップ

2014年2月8日～9日 和歌山セーリングセンター

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	抜井 理紗	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	3115	6	女
2	前田 海陽	広島セーリングスクール	3145	6	男
3	倉橋 直暉	海陽海洋クラブ	3226	7	男
4	藤原 達人	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	8	男
5	藤木 海舟	和歌山ジュニアヨットクラブ	3131	8	男
6	蔵田 翔也	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	3158	7	男
7	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257	7	男
8	佐々木 マーロン 聖和	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	2948	6	男
9	三浦 凧砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニア	2877	7	女
10	西村宗至朗	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	3270	8	男

大会前日から全国的に大雪となり、和歌山市内でも積雪があった。そのため高速道路が閉鎖になり参加者の到着を懸念していたが、参加者は全員到着し予定通り大会を実施できた。初日は北から北東と振れが大きい軽風となった。一度出艇するも風が安定せず、気温も低かったことからAP/Hとし、昼食後再度出艇することとなった。まずまずの風の中2レースを実施。2日目、天候の回復とともに北風の吹出しを期待したが、比較的振れのある順風の中で3レースを実施した。

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	花田 馨	光セーリングクラブ	3159	3	女
2	児島 緋音	B & G兵庫ジュニア海洋クラブ	3029	5	女
3	前田 月里	広島セーリングスクール	2942	3	女
4	尾藤 太宇	B & G伊丹海洋クラブ	3308	5	男
5	赤松 佑香	和歌山ジュニアヨットクラブ	2663	4	女
6	二宮 怜也	B & G伊丹海洋クラブ	3310	5	男



## ● 第13回夢の島レガッタ

2014年3月9日 若洲ヨット訓練所

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	蓮 千鶴	江東区立小中学校セーリング部	3284	7	女
2	江角 嘉一	KMC横浜ジュニアヨットクラブ	2925	5	男
3	谷 望	稲毛ジュニアヨットクラブ	2891	7	男
4	柴田 伶大	KMC横浜ジュニアヨットクラブ	3231	6	男
5	寺岡 志保	KMC横浜ジュニアヨットクラブ	3124	5	女
6	谷口 美羽	江東区立小中学校セーリング部	3242	6	女
7	寺岡 耕平	KMC横浜ジュニアヨットクラブ	3228	8	男
8	坂井友里愛	江東区立小中学校セーリング部	3285	7	女
9	三浦 帆香	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	3155	4	女



当初は2月16日を予定していたが、当日15m強の強風のため、3月9日に延期して実施したため、当初予定より参加者、参加クラブが少なくなりました。当日は朝は34°で風が弱く、午後は12°へまわったがやはり風が弱く、OP-Aは2レースのみとなった。レース内容に関しては、別紙レース委員長の報告書あり。

## ● 2013年度 強化合同レース 江の島アーリースプリングレガッタ

2014年3月16日 江の島ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セーLNo.	学年	性別
1	小木 曾 涼	江の島ヨットクラブジュニア	3286	8	男
2	辻 アンナ	中央区ヨット連盟ジュニアクラブ	3287	8	女
3	桐井 航汰	江の島ヨットクラブジュニア	3020	7	男
4	菅澤 龍佑	江の島ヨットクラブジュニア	3150	6	男
5	服部 陸太	江の島ヨットクラブジュニア	3174	5	男
6	藤本 諒	江の島ヨットクラブジュニア	3183	8	女
7	パーキンス 花	江の島ヨットクラブジュニア	3125	6	女
8	中島 優輝	横浜市民ヨットハーバージュニアヨットクラブ	3246	5	男
9	金子 絵美利	江の島ヨットクラブジュニア	3100	6	女
10	安藤 慧	江の島ヨットクラブジュニア	3180	4	男



レース当日は太平洋側と日本海側に2つの高気圧が移動し関東付近に小さな気圧の谷が存在する状態であった。9:00頃には弱い北風から南風に変化し次第に風が上がる気配があったため、9:15にはD旗を掲揚し予定時刻の5分遅れで距離800m、風軸210度のマーク設定でAクラスの第1レースを開始、続けてBクラスもスタートさせた。スタートの時点では3~4m/sであったが次第に風が上がり30分後にはブローで5~6m/sが吹き始め、さらに上がる兆しを感じられたため、Bクラスはコースを短縮し3マークでフィニッシュさせた。Aクラスの第1レースが終了する時点では、ブローで7~8m/sまで上がりBクラスはハーバーに戻した。うねりも大きくなってきたため、マークボートも動員してBクラスのハーバーバックをサポートした。Aクラスの第2レースは風がさらに上がる兆しがあったため距離900m、風軸240度の設定でスタートさせた。その後さらに風とうねりが強まり、第2レースが終了する時点ではブローで12m/s以上の荒れた状態になったため、第3レースのスタートシーケンス中にレースを中断した。その直後、うねりに巻かれて1マークボートが転覆する事故が発生した。人員は安全であったものの一歩間違えると危険な状態になっていた可能性もあり、レスキュー体制、荒天時のキルスイッチコード使用やトランシーバの身体への固定など、安全確保について改めて考えさせられたレース運営であった。

## ● YMF5セーリング・チャレンジカップIN浜名湖

2014年3月21日~23日 静岡県立三ヶ日青年の家

### 【OPクラス】

順位	選手名	フリート	セーLNo.	学年	性別
1	三浦 凧砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2877	7	女
2	松原 穂岳	海陽海洋クラブ	3084	7	男
3	小林 奏	宮津ジュニアヨットクラブ	3166	6	女
4	黒田 浩渡	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2790	4	男
5	岡村 太暉	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2883	6	男
6	玉山 雄大	丸玉セーリングクラブ	3111	6	男
7	豊島 有壮	光セーリングクラブ	2974	3	男
8	村田 恵理	海陽海洋クラブ	3028	7	女
9	山田 大夢	海陽海洋クラブ	2944	5	男
10	藤村 勇斗	B&G高松海洋クラブ	3275	5	男



気象状況：春の季節とは思えない気温も低めで、浜名湖特有の西風も平均15m/secオーバーが初日に吹き、レースが延期されたが、2日目以降は5~12m/secと中・強風のシリーズとなった。予定した全てのレースは実施できず、7レース予定が5レースとなったが各レースは良いコンディションで実施できた。レース内容：今回は、学校の終業式が終わっていないこともあり、参加隻数も前回大会同様。A、Bクラス別けせずに実施する。特記事項：3回目のOP級採用での競技会であったが、本大会に参加する選手が中部から関西以西となる。今後、増加するためには、他大会の日程を考慮し、学校終業の春休みに日程を組むことを検討したい。

## ● 2014兵庫ジュニアオープン選手権

2014年4月13日 兵庫県立海洋体育館

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257	8	男
2	村瀬 也海	広島セーリングスクール	3283	8	男
3	前田 海陽	広島セーリングスクール	3145	7	男
4	抜井 理紗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3115	7	女
5	本多 佑基	海陽海洋クラブ	3022	9	男
6	佐々木マールトン星和	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2948	7	男
7	吉川野乃香	広島セーリングスクール	3272	7	女
8	小林 奏	宮津ジュニアヨットクラブ	3166	7	女
9	西村宗至朗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3270	9	男
10	藤木 海舟	和歌山ジュニアヨットクラブ	3131	9	男

新学期で忙しい季節ですが、14クラブ51名の参加がありとても賑やかにレースが行われました。今年は一日を通して軽風から微風で、大潮も重なり潮の流れが速く、また途中風が無くなり第4レースではコース短縮を行いました。このまま風がなくなるのではと思いましたが、全く逆の方向からの風が入り全5レースを消化しました。優勝は、丸玉セーリングクラブの玉山義規選手。抜群のボートスピードで常に上位を走っていました。女子優勝はB&G兵庫の抜井理紗選手、小学生優勝はB&G兵庫の磯辺壱心選手。運営のご協力を頂きました皆様方、ありがとうございました。



## ● 第15回くまもと未来国体記念ジュニアヨット大会

2014年4月12日～13日 熊本宇土ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	小柳倫太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3267	8	男
2	畑田 了悟	B&Gハウスステンボス町ジュニア海洋クラブ	3235	9	男
3	木田拳太郎	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3044	8	男
4	石原 大地	鹿児島ジュニアヨットクラブ	2962	8	男
5	川畑慈英太	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3232	7	男
6	尾道 葵音	B&G時津海洋クラブ	3256	7	女
7	上園田竜志浪	B&G別府海洋クラブ	3059	7	男
8	河野 瑤平	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3023	6	男
9	元尾 帆斗	B&G時津海洋クラブ	3317	5	男
10	坂田純一郎	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3042	7	男

4/12くもり むらのある微風、風向も東寄りで定まらない。夕方から前線の通過が予想されていた。出艇するも、海上待機がつづく。ようやくスタートできたかと思いきや、大潮の潮流には勝てず、あえなくN旗。初日は不完全燃焼で終わった。翌14日、昨夜の前線通過による風がのこり、予定通りの出艇。しかし、だんだん風は落ち、ウネリだけが残りさらに強烈な潮流という、たいへんむずかしいコンディションの中で、なんとか3レースをおこなうことができた。今年度最初のレースで選手たちのレース運びにも初々しさが目立ったが、今後の盛り上がりを期待させる大会となった。



## ● 第15回くまもと未来国体記念ジュニアヨット大会

2014年4月12日～13日 熊本宇土ヨットハーバー

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セーラーNo.	学年	性別
1	濱田 登羽	北九州ジュニアヨットクラブ	185	5	男
2	河野 大陸	B&G別府海洋クラブ	3080	5	男
3	内海 拓馬	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2976	8	男
4	西澤 佳菜	北九州ジュニアヨットクラブ	3185	5	女
5	幸野 翔太	B&G別府海洋クラブ	3073	4	男
6	小窪 陸斗	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3962	7	男
7	阿部 諒也	B&G別府海洋クラブ	3079	4	男
8	岩下 稔	B&G別府海洋クラブ	3077	3	男
9	岡田 斗陽	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3210	4	男
10	安永 昂生	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2979	5	男

## ● 第13回ノルウェーフレンドシップヨットレース

2014年4月19日～20日 江の島ヨットハーバー

### 【OPクラス】

順位	選手名	フリート	セーラーNo.	学年	性別
1	小木 曾 涼	江の島ヨットクラブジュニア	3286	9	男
2	藤本 諒	江の島ヨットクラブジュニア	3183	9	女
3	服部 陸太	江の島ヨットクラブジュニア	3174	6	男
4	菅澤 龍佑	江の島ヨットクラブジュニア	3288	7	男
5	内貴航路朗	横浜市民ヨットハーバーJYC	3320	7	男
6	池田 海人	江の島ヨットクラブジュニア	3211	5	男
7	安藤 龍海	江の島ヨットクラブジュニア	3162	8	男
8	谷 望	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	2891	8	男
9	黒田 研一郎	江の島ヨットクラブジュニア	3149	5	男
10	岡田 大治	藤沢市青少年セーリングクラブ	3002	8	男



第13回目を迎えるノルウェーフレンドシップヨットレースは、ノルウェーと日本の2国間の友好の思いを込め、今年は休止していたディンギー部門、クルーザー部門そしてOP部門の3部門で実施された。

OP部門のレースが行われた4/19-20は、本州付近に広く高気圧が覆っていたものの高気圧の中心の南～西側にあたる関東地方は雲が広がりやすい状況で最高気温も12℃程と肌寒い気象であった。初日の風は午前中に30度から90度にゆっくりと変化する5～8m/s程の順風が安定して吹き、体格の大小に依存しない最適なコンディションの中、予定時刻にレースを開始し4レースを成立させることができた。Bクラスについては、実力差も大きくレース数の消化も考慮して最初の3レースについてはコースを短縮し③マークでフィニッシュさせた。

大会2日目は風が多少落ちたがレース進行には支障がなく、残りの2レースもお昼頃までに消化することができた。Bクラスの第6レースの最終レグでは風が3m/s以下に落ちたため1時間近くかかるレースになってしまったが、最後まで諦めずに集中してセーリングする事を学んで頂けた事と考えます。

全体を通し、本大会はB1海面に北東の風が吹いた場合に特有の、左右から交互に吹き込む風の振れをどこまで予測・利用できたかが問われるレースであった。

## ● 2014 スプリングジュニアカップ

2014年4月20日 海陽ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セーLNo.	学年	性別
1	本多 佑基	海陽海洋クラブ	3022	9	男
2	倉橋 直暉	海陽海洋クラブ	3226	8	男
3	蜂須賀晋之介	なごやジュニアヨットクラブ	3258	9	男
4	佐々木マールト(暉和)	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2948	7	男
5	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257	8	男
6	藤木 海舟	和歌山ジュニアヨットクラブ	3131	9	男
7	三浦 凧砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2877	8	女
8	中川 大成	海陽海洋クラブ	2987	7	男
9	松原 穂岳	海陽海洋クラブ	3084	8	男
10	須田英実子	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3269	7	女

- ・ 気象状況は、曇り、風速6m/s、風向95度で、4レースとも、安定した気象状況でした。
- ・ 参加数は、Aクラスで23名、Bクラスで5名。
- ・ 海外遠征経験の選手がレースをリードし、その影響を受けて、下位の選手も良いレース展開ができました。

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セーLNo.	学年	性別
1	鈴木 萌風	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3086	7	女
2	市川 太陽	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2928	5	男
3	杉浦ふう華	海陽海洋クラブ	3238	4	女
4	関谷 圭弘	なごやジュニアヨットクラブ	3081	6	男
5	高山巧太郎	海陽海洋クラブ	3260	6	男



## ● 第59回 関東水域OP連絡会OP級オープンヨットレース大会

2014年4月29日 神奈川県葉山町 葉山港及び森戸海岸

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セーLNo.	学年	性別
1	内貴航路朗	横浜市民ヨットハーバーJYC	3320	7	男
2	服部 陸太	江の島ヨットクラブジュニア	3174	6	男
3	桐井 航太	江の島ヨットクラブジュニア	3020	8	男
4	菅澤 龍佑	江の島ヨットクラブジュニア	3288	7	男
5	須河内陽夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	3057	6	女
6	谷 望	千葉ヨットビルダースクラブジュニア	2891	8	男
7	藤本 諒	江の島ヨットクラブジュニア	3183	9	女
8	鈴木せいら	横浜市民ヨットハーバーJYC	3177	9	女
9	池田 海人	江の島ヨットクラブジュニア	3211	5	男
10	飯塚 拓海	横浜ジュニアヨットクラブ	3106	9	男

4/29、くもり空の下、ゴールドフリート54艇が参加し、予定していた4レースが行われました(シルバーフリートは24艇)。風向は190°~240°の間でシフトしましたが各レース中は比較的安定、風速は1レース目こそ2~3m/sの弱い風でしたが徐々に上がり始め、4レース目には6~7m/sになり、微風から中風までの風域で無事レースが消化されました。レース結果は、内貴航路朗選手(中1)が全レース3位以内に入る安定した走り、見事優勝を勝ち取りました。2位には2レース目1位でフィニッシュするなどした服部陸太選手(小6)が入り、小学生優勝と合わせて獲得しました。



## ● 第5回西日本ジュニア・ユース交流セーリング選手権大会

2014年5月4日～6日 佐賀県唐津市佐賀県ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	抜井 理紗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3115	7	女
2	村瀬 也海	広島セーリングスクール	3283	8	男
3	畑田 了悟	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ	3235	9	男
4	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	9	男
5	尾道 佳諭	B&G時津海洋クラブ	3186	9	男
6	前田 海陽	広島セーリングスクール	3145	7	男
7	小柳倫太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3267	8	男
8	嶋倉 照晃	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3110	5	男
9	吉川野乃香	広島セーリングスクール	3272	7	女
10	藤村 勇斗	B&G高松海洋クラブ	3275	6	男

第5回西日本ジュニア・ユース交流セーリング選手権大会が佐賀県唐津市沖で5月4日～6日の3日間行われた。

今回の大会は、九州のクラブがホストとして、各クラブより運営スタッフや運営ボートを持ち寄り手作りの大会となった。また、同時JOCジュニアオリンピックが開催された。

JOCジュニアオリンピックでは、OPの次世代の種目でおこなわれ、全国から高校生や中学3年生が集まり、OPセーラーも卒業後のセーリングスタイルを見ることができ大変有意義であり興味深い大会となった。

初日は、広島セーリングスクールの協力によりチームレースが行われた。チームレースは初めての子も含め多くのOPセーラーにチームレースの楽しさを味わってもらったため行われた。

午前中にチームレースの説明会を行い午後より12チーム分かれてヒート別に行われた。初めのうちは、もどかしくレースと言うよりフリートレースのような展開であったが回数を重ねるうちに、チームレースらしくなり子供たちは対戦のおもしろさを実感しているようであった。

2日目より各クラスに分かれフリートレースを行った。風は唐津では珍しい西風となり、振れる海面の中、選手たちを苦しめたようであった。

3日目は唐津本来のシーブリーズに恵まれ予定のAクラスは7レース、Bクラスは10レースを消化することができた。

結果として、Aクラスは優勝兵庫の抜井理紗さん、準優勝は広島の村瀬也海君、3位はハウステンボスの畑田了悟君となった。Bクラスは、優勝は別府の幸野翔太君、準優勝は北九州の西澤佳菜さん、3位は北九州の濱田登羽君となり表彰式では風に恵まれたせいもあり一人一人が満足げな表情を浮かべる中、西日本各クラブの協力もあり印象深い大会となった。

## ● 2014年OP級浜名湖ジュニアオープン

2014年5月10日～11日 三ヶ日町 ビーチスマリーナ沖

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257	8	男
2	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	9	男
3	辻 アンナ	中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	3287	9	女
4	鈴木亮太郎	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2859	6	男
5	神谷 仁	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2902	9	男
6	藤本 諒	江ノ島ヨットクラブジュニア	3183	9	女
7	藤木 海舟	和歌山ジュニアヨットクラブ	3131	9	男
8	桐井 航汰	江ノ島ヨットクラブジュニア	3020	8	男
9	小林 奏	宮津ジュニアヨットクラブ	3166	7	女
10	三浦 凧砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2877	8	女



午前中より快晴、コンスタントな風に恵まれた中での開催となりました。午前中5 m/sの中で順調に第一第二レースを消化し、正午前後を挟んで昼食・トイレ休憩のため選手と陸に戻りました。午後より若干風が落ち、風向も変化したため、マーク打ち直し後、引き続き3レース、4レースを行い、予定通り大会を実施できました。昨年もそうでしたが、NTの選手には多数出場いただきました。当然レースではNTの選手同士の力比べもあります。なんと、次世代が次に続き、中には上位に食い込んでくる姿をみると、頼もしく思える次第です。また、上達しつつある選手にとってはNT選手の胸を借りる良い機会・経験になったのではと思います。

## ● 2014年 第9回 山下杯少年少女ヨット選手権大会

2014年6月28日 江の島ヨットハーバーおよびB1海面

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セーLNo.	学年	性別
1	藤本 諒	江の島ヨットクラブジュニア	3183	9	女
2	菅澤 龍佑	江の島ヨットクラブジュニア	3288	7	男
3	伊藤 聖夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	2943	9	女
4	池田 海人	江の島ヨットクラブジュニア	3211	5	男
5	内貴航路朗	横浜市民ヨットハーバージュニアクラブ	3320	7	男
6	鈴木亮太郎	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2859	6	男
7	須河内 翔	藤沢市青少年セーリングクラブ	2614	9	男
8	服部 陸太	江の島ヨットクラブジュニア	3174	6	男
9	須河内陽夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	3057	6	女
10	岡田 大治	藤沢市青少年セーリングクラブ	3002	8	男

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セーLNo.	学年	性別
1	和知健太郎	江の島ヨットクラブジュニア	3201	4	男
2	鈴木 海翔	横浜市民ヨットハーバージュニアクラブ	317	4	男
3	中島 優香	横浜市民ヨットハーバージュニアクラブ	2931	5	女
4	古川 悠航	横浜ジュニアヨットクラブ	2795	6	男
5	高山巧太郎	海陽海洋クラブ	3260	6	男
6	青木 澪	江の島ヨットクラブジュニア	3200	4	女
7	戎 悠里	江の島ヨットクラブジュニア	2911	4	女
8	伊原駿之介	葉山町セーリング協会	2596	4	男
9	藤森 海斗	藤沢市青少年セーリングクラブ	3127	3	男
10	山田真理歩	YMF Sジュニアヨットスクール葉山	2675	5	男

本大会は、当初5月末に予定しておりましたが諸事情により1か月延期し、6月28日(土)に開催されました。関東近隣を中心にOP A46艇、OP B25艇、Laser4.7 3艇のエントリーがあり、土曜日開催ながらも多くの選手による活気ある大会となりました。小雨のち曇り、3~4mの東北東。50~70°を中心に風軸が動き続けます。地形の影響もあり、選手にとっては風の予測が難しいコンディションでした。そんな状況の中、優勝は江の島ヨットクラブの藤本諒選手。1R目こそ出遅れましたが、その後を2-2-1とまとめ、9回を重ねる山下杯で初の姉妹優勝を飾り、カップに名を残しました。協賛各社様の協力のおかげで、参加賞、空くじなしの抽選会、豪華景品のじゃんけん大会、と選手には最後まで楽しい大会となりました。来年の第10回大会は更に盛大な大会にしたいと思います。

## ● 宮津市制60周年記念事業 2014年 OP級関西選手権

2014年6月7日~8日 田井宮津ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セーLNo.	学年	性別
1	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257	8	男
2	前田 海陽	広島セーリングスクール	3145	7	男
3	藤村 勇斗	B&G高松海洋クラブ	3275	6	男
4	佐々木マルトン星和	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2948	7	男
5	藤木 海舟	和歌山ジュニアヨットクラブ	3131	9	男
6	小林 奏	宮津ジュニアヨットクラブ	3166	7	女
7	須田英実子	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3269	7	女
8	上西理久哉	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3271	7	男
9	倉橋 直暉	海陽海洋クラブ	3226	7	男
10	長谷川真大	B&G高松海洋クラブ	3251	7	男

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セーLNo.	学年	性別
1	前田 月里	広島セーリングスクール	2942	4	女
2	河井 若菜	広島セーリングスクール	3119	6	女
3	多賀 友波	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	2930	4	女
4	森 美遥	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3311	4	女
5	加藤航之介	宮津ジュニアヨットクラブ	2767	5	男
6	藤原 沙耶	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	2761	5	女
7	北原 頌子	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2730	4	女
8	松本 理紗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2955	5	女
9	森田 敦典	湖山池ドリームジュニア	2884	6	男
10	木村 幸希	湖山池ドリームジュニア	3325	4	男

気象庁から梅雨入りが発表されて天候が危ぶまれたが、風速2~3mの微風ながら風向は40°でほぼ安定し、7レースを消化することができた。

1日目、第1レースはゼネラルリコールを2回繰り返したため、それ以後は1旗を掲揚してスタートが行われた。

そうした中、スタートよく、風のシフトを上手くつかみ、スピードにも優れた玉山選手が、4レース全てをトップでフィニッシュした。

2日目も安定した北東の風が吹き、3レースを行うことができた。2日間を通して微風のレースを覚悟していたが、最終レースは6mのまづまづの風の中でレースをすることができた。

7レース全て1旗を掲揚してのスタートを行ったが、ルールを理解していない艇も見られた。



## ● 2014年年度江の島強化合同フリートレース ジュンレガッタ

2014年6月15日 江の島ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	菅澤 龍佑	江の島ヨットクラブジュニア	3150	7	男
2	嶋倉 照晃	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3110	5	男
3	服部 陸太	江の島ヨットクラブジュニア	3174	6	男
4	桐井 航汰	江の島ヨットクラブジュニア	3020	8	男
5	池田 海人	江の島ヨットクラブジュニア	3211	5	男
6	藤本 諒	江の島ヨットクラブジュニア	3183	9	女
7	国見 有	葉山町セーリング協会	2992	7	男
8	三浦 凧砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2877	8	女
9	安藤 龍海	江の島ヨットクラブジュニア	3162	8	男
10	須河内 陽夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	3057	6	女



サッカーワールドカップ2014の日本代表初戦の日程と重なったためか、今年のジュンレガッタは参加数がAクラスで38艇と少なめで開催された。天気は、日本海側を移動中の高気圧の影響で梅雨前線は日本列島の南側遠方に押し下げられ、全国的に爽やかな快晴の一日であった。朝9:00の時点の湘南港は北東の風1~2m/sであったが、気圧配置的に午後は南西の風で安定する可能性が高かった事と、9:10頃にはA海面付近に1~2m/s程度の南の風が入り始めたため9:20にはD旗を掲揚しコースの設定を試みた。ところが第1レース予告信号予定時刻5分前に至ってもB1海面の東側には北東の風が部分的に残っており全体的に不安定な状況であったため、スタートを延期して風が廻りきるまで待機する事とした。10:45頃には海面全体で190度の3m/s~4m/sの風が入り安定するかに思われたため、距離650m程度の短めのコースでスタートシーケンスを開始した。第1レースをスタートする頃には200度以上の風が入り始めたが、AB両クラスとも、そのままの設定でレースを継続した。第2レース以降は、220度~240度の間でゆっくりと吹き上がっていった為、コースの距離を800m~850m程度に順次延ばしながら、予定していた4レースを成立させることができた。

なお、今年度の強化合同フリートレースの帆走指示書は、安全規定を中心に、IODAが推奨する標準SIおよび前年度のJODA公式戦で採用されている記述をベースに変更を加えた。また運営手法についても（運営艇数やGPS等の機材の不足により対応不可能な内容を除き）可能な限り、IODA推奨のガイドラインに沿うよう配慮した。

## ● 2014年OPヨット大会 in KATSURAHAMA

2014年7月5日~6日 福岡県福津市勝浦浜海岸

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	小柳 倫太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3267	8	男
2	吉川 野乃香	広島セーリングスクール	3272	7	女
3	松尾 華	広島セーリングスクール	3119	8	女
4	元尾 帆斗	B&G時津海洋クラブ	3317	5	男
5	豊島 有壮	光セーリングクラブ	2974	4	男
6	渡辺 龍	オーストラリア	AUS655	7	男
7	河野 瑤平	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3023	6	男
8	林 泰己	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3017	8	男
9	渡利 峻也	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2863	6	男
10	河井 伶央	広島セーリングスクール	3144	8	男

## ● 2014 B&G OP級ヨット大会【東日本大会】

2014年7月19日～20日 海陽ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セーLNo.	学年	性別
1	神谷 仁	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2902	9	男
2	藤本 諒	江の島ヨットクラブジュニア	3183	9	女
3	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	9	男
4	倉橋 直暉	海陽海洋クラブ	3226	8	男
5	嶋倉 照晃	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3110	5	男
6	三浦 凧砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2877	8	女
7	鈴木亮太郎	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2859	6	男
8	須田英実子	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3269	7	女
9	木村 百花	江の島ヨットクラブジュニア	3164	7	女
10	パーキンス花	江の島ヨットクラブジュニア	3125	7	女



- ・参加数は、Aクラスで36名、Bクラスで27名、Cクラス(初心者)で17名で計80名参加。さらに、シングルA級で11名参加。関東～関西(兵庫・和歌山)まで、幅広いクラブが参加。
- ・7/19: 気象状況は、曇り、風速6m/s、風向130度で、1レース。風雨が激しくなり、1レースのみ実施。
- ・7/20: 気象状況は、曇り、風速5m/s、風向210度で、4レース。
- ・上位選手がレースをリードし、その影響を受けて、下位の選手も良いレース展開ができた。

## ● 2014 B&G OP級ヨット大会【西日本大会】

2014年7月20日～21日 北浜ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セーLNo.	学年	性別
1	前田 海陽	広島セーリングスクール	3145	7	男
2	長谷川真大	B&G高松海洋クラブ	3251	7	男
3	佐々木 マルトン 星和	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2948	7	男
4	小柳倫太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3267	8	男
5	藤木 海舟	和歌山ジュニアヨットクラブ	3131	9	男
6	木田拳太郎	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3044	8	男
7	内海 拓馬	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2976	8	男
8	豊島 有壮	光セーリングクラブ	2974	4	男
9	元尾 帆斗	B&G時津海洋クラブ	3317	5	男
10	奥田 祐太	長崎ジュニアヨットクラブ	3040	8	男

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セーLNo.	学年	性別
1	若林陽太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3327	6	男
2	幸野 翔太	B&G別府海洋クラブ	3075	4	男
3	越智 啓敬	広島セーリングスクール	2963	7	男
4	夏秋 理美	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3240	5	女
5	安永 昂生	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2979	5	男
6	高森 遼香	広島セーリングスクール	3141	5	女
7	岡田 斗陽	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3210	4	男
8	苗床隆之介	北九州ジュニアヨットクラブ	3189	3	男
9	西内 海斗	広島セーリングスクール	1982	5	男
10	岩下 稔	B&G別府海洋クラブ	3077	3	男

2014 B & G OP級西日本大会が7月20日～21日にかけて大分県別府市沖で開催された。

前日まで、梅雨空であったが大会当日は晴天に恵まれ西日本各地から94名の選手が集まり、ハーバー内の公園で開会式が行われた。

この大会の特徴は初級者・中級者・上級者の3つのクラスに分かれ誰もが安全に楽しめるヨット大会である。

しかし、ヨット競技に必要な風が弱く微風の中、30度の範囲で風がふれる難しい条件での競技となり、風の振れをつかんだ選手が速く走る結果となった。

Aクラス優勝は広島の前田 海陽君準優勝は高松の長谷川 真大君3位は兵庫の佐々木 マルトン 星和君、Bクラス優勝は福岡の若林 陽太郎君準優勝は別府の幸野 翔太君3位は広島の越智 啓敬君となった。

初心者Cクラスでは、今年初めた子供たちの競技となり親子で一体となって楽しんだ。優勝は広島の後藤 すずさん準優勝は福岡の木下 時一君3位は別府の河野 壘君となった。また、レース終了後には各クラブ指導者によるレースが行われ、子供から大人まで歓声を上げる中、2014 B & G OP級西日本大会を楽しむことができた。



# ● ODO CUP 2014/第26回 福岡ジュニアヨット選手権大会

2014年7月26日～27日 福岡市ヨットハーバー

## 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	村瀬 也海	広島セーリングスクール	3283	8	男
2	前田 海陽	広島セーリングスクール	3145	7	男
3	尾道 佳諭	B&G時津海洋クラブ	3186	9	男
4	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	9	男
5	小柳 倫太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3267	8	男
6	豊島 有壮	光セーリングクラブ	2974	4	男
7	尾道 葵音	B&G時津海洋クラブ	3256	7	女
8	元尾 帆斗	B&G時津海洋クラブ	3317	5	男
9	西澤 佳菜	北九州ジュニアヨットクラブ	3268	5	女
10	河野 瑤平	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3023	6	男

## 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	若林陽太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3327	6	男
2	夏秋 理美	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3240	5	女
3	幸野 翔太	B&G別府海洋クラブ	3075	4	男
4	安永 昂生	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2979	5	男
5	縄田 拓琉	北九州ジュニアヨットクラブ	3185	3	男
6	福田 萌実	B&G津屋崎海洋クラブ	3295	6	女
7	岡田 斗陽	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3210	4	男
8	苗床隆之介	北九州ジュニアヨットクラブ	3189	3	男
9	下石 雅樂	B&G別府海洋クラブ	3243	3	女
10	阿部 諒也	B&G別府海洋クラブ	3080	4	男

大会初日は振れ回る南西の風、二日目は安定した北の風で全7レースを行いました。Aクラスは広島の選手同士が熾烈な戦いを演じ、またBクラスでも福岡の選手同士がトップ争いを行いました。その結果、僅差でAクラスは村瀬也海選手、Bクラスは若林陽太郎選手が優勝しました。二人ともおめでとうございます。レース講評で、プロテスト委員長より、「抗議すべき時は抗議し、自分が悪いと思ったときはペナルティを実施すること」との言葉を頂戴しました。選手諸君はこの言葉をしっかりとらかみしめていただきたいと思います。



## ● 2014年度JOCジュニアオリンピックカップ兼JSAFジュニア・ユースセーリングチャンピオンシップ 2014年8月2日～3日 和歌山セーリングセンター

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	嶋倉 照晃	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3110	5	男
2	抜井 理紗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2807	7	女
3	前田 海陽	広島セーリングスクール	3145	7	男
4	泉 創	B&G新居浜海洋クラブ	3290	8	男
5	藤木 海舟	和歌山ジュニアヨットクラブ	3131	9	男
6	佐々木マールトノ皇和	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2948	7	男
7	倉橋 直暉	海陽海洋クラブ	3226	8	男
8	藤村 勇斗	B&G高松海洋クラブ	3275	6	男
9	豊島 有壮	光セーリングクラブ	2974	4	男
10	磯辺 壱心	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3270	5	男

台風の影響で、初日はほぼ無風でレースができませんでした。二日目はスタート時間を早め第一レースを実施、風が落ち振れたために4レグでS旗を掲揚して終了しました。その後雨が降り寒さも感じることもあったので一度ハーバーに戻り待機し、午後に再度出艇し最終レースを行いました。途中で無風となりキャンセルとなりました。



## ● 2014 第32回 東日本オプティミスト級セーリング選手権

2014年8月22日～24日 葉山港および沖合

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セーLNo.	学年	性別
1	倉橋 直暉	海陽海洋クラブ	3226	8	男
2	内貴 航路朗	横浜市民ヨットハーバージュニアヨットクラブ	3320	7	男
3	服部 陸太	江の島ヨットクラブジュニア	3174	6	男
4	菅澤 龍佑	江の島ヨットクラブジュニア	3288	7	男
5	桐井 航汰	江の島ヨットクラブジュニア	3020	8	男
6	三浦 凧砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2877	8	女
7	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257	8	男
8	安藤 龍海	江の島ヨットクラブジュニア	3162	8	男
9	蓮 千鶴	江東区立小中学校セーリング部	3284	8	女
10	飯塚 拓海	横浜ジュニアヨットクラブ	3106	9	男

32回目を数える本選手権ですが、東日本水域の夏の一大イベントとすべく、今年は3点の新しい取組が行われました。①Bクラスの新設、②Aクラス80艇1フリートでのレース実施、③事前計測含め3日間への短縮、です。結果として100名を超える選手が集い、大いに盛り上がることができました。さて、3日間のレースは初日：強風、2日目：中～強風、3日目：軽風、とあらゆる風域となり、Aクラスの海面には南からのうねりも入り、真の実力が問われる大会となりました。その海況の中、どの風域でも抜群のスピード、コースを発揮した海陽海洋クラブの倉橋 直暉選手が8レース中4レースでトップフィニッシュ（1レースは海上計測でD P 1）。見事優勝しリビエラカップを獲得しました。初開催となったBクラスでは、初心者には少し厳しめの風の中、ハーバーそばの海面で初日～2日目まで5レース、最終日に5レース、の計10レースを行いました。栄えある初代優勝は終始安定した成績を残したY M F Sジュニアヨットスクールの山田真理歩（まりぶ）選手。今後が楽しみです。来年以降も更にぎやかで楽しい大会を目指したいと思います。



## ● 第37回 西日本オプティミスト級セーリング選手権大会

2014年8月29日～31日 唐津

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	尾道 佳諭	B&G時津海洋クラブ	3186	9	男
2	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	9	男
3	小柳 倫太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3267	8	男
4	佐々木マールト 聖和	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2948	7	男
5	村瀬 也海	広島セーリングスクール	3283	8	男
6	長谷川 真大	B&G高松海洋クラブ	3251	7	男
7	松尾 華	広島セーリングスクール	3119	8	女
8	須田 英実子	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3269	7	女
9	前田 海陽	広島セーリングスクール	3145	7	男
10	小林 奏	宮津ジュニアヨットクラブ	3166	7	女

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	幸野 翔太	B&G別府海洋クラブ	3059	4	男
2	安永 昂生	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2979	5	男
3	北原 頌子	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2836	4	女
4	縄田 拓琉	北九州ジュニアヨットクラブ	3185	3	男
5	西内 海斗	広島セーリングスクール	2942	5	男
6	苗床 隆之介	北九州ジュニアヨットクラブ	3189	3	男
7	大槻 千寿	B&G松山海洋クラブ	3135	4	女
8	下石 雅樂	B&G別府海洋クラブ	3243	3	女
9	小窪 陸斗	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3844	7	男
10	岩下 稔	B&G別府海洋クラブ	3033	3	男

夏休み最後の週末に行われた西日本選手権。初日は北東の風6～7m/sで定刻通りにレースが開始されました。2, 3レースと進行していくたびに風は強まり、時折沈艇も出始めました。風が強まると体格の良い選手のセーリングが際立ちます。特にナショナルチームの選手たちは後続を大きく突き放してフィニッシュするのでDNFが多数出ます。午後15:00の4レース目には風速12～13m/sへ上がり波高も3mを超えました。2日目は6～7m/sで2レースが行われました。前日のうねりが残りテクニカルなコンディションとなりました。閉会式では全日本OPへの出場資格を得た選手たちが呼ばれ、会場は大いに盛り上がりました。



# 2014 選手会員名簿

及川	慧悟	松島・名取ジュニアヨットクラブ	落合	創太	横浜市民ジュニアヨットクラブ	桐井	航汰	江の島ヨットクラブ	ジュニア
庄木	実都	松島・名取ジュニアヨットクラブ	小野	智竜	横浜市民ジュニアヨットクラブ	草刈	励美	江の島ヨットクラブ	ジュニア
八木	奎奈	松島・名取ジュニアヨットクラブ	佐藤	壮典	横浜市民ジュニアヨットクラブ	金子	絵花	江の島ヨットクラブ	ジュニア
八木	杏奈	松島・名取ジュニアヨットクラブ	村野	龍典	横浜市民ジュニアヨットクラブ	パーキンス	空海	江の島ヨットクラブ	ジュニア
菅沼	汐音	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	河合	剛稚	湘南サニーサイドジュニアヨットクラブ	木原	海翔	江の島ヨットクラブ	ジュニア
小屋町	元望	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	小野	祥一郎	湘南サニーサイドジュニアヨットクラブ	久保	海翔	江の島ヨットクラブ	ジュニア
谷菅	望音	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	川上	豪士	湘南サニーサイドジュニアヨットクラブ	石戸	大智	江の島ヨットクラブ	ジュニア
菅谷	音騎	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	大石	駿水	湘南サニーサイドジュニアヨットクラブ	菅澤	龍佑	江の島ヨットクラブ	ジュニア
藤三	佑太郎	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	磯村	麟之介	葉山町セーリング協会	服部	陸太	江の島ヨットクラブ	ジュニア
佐藤	帆香	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	遠藤	見祥	葉山町セーリング協会	草木	刈花	江の島ヨットクラブ	ジュニア
杉野	真潮	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	久保田	賢人	葉山町セーリング協会	黒田	研一郎	江の島ヨットクラブ	ジュニア
関根	巧音	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	武内	志賢	葉山町セーリング協会	安藤	研一	江の島ヨットクラブ	ジュニア
望月	翔太郎	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	林井	陽也	葉山町セーリング協会	池田	海人	江の島ヨットクラブ	ジュニア
飯森	央乃	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	藤崎	桃子	葉山町セーリング協会	芝田	和尚	江の島ヨットクラブ	ジュニア
内重	海松	稲毛ジュニアセーリングクラブ	岩野	明日佳	葉山町セーリング協会	重田	空希	江の島ヨットクラブ	ジュニア
重菅	松野	夢の島ヨットクラブ	桑上	直樹	葉山町セーリング協会	青木	元悟	江の島ヨットクラブ	ジュニア
辻坂	安里	夢の島ヨットクラブ	青山	知央	葉山町セーリング協会	西村	天悟	江の島ヨットクラブ	ジュニア
谷口	美羽	中央ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	金子	雄樹	葉山町セーリング協会	竹内	しおり	江の島ヨットクラブ	ジュニア
寺岡	耕平	江東区立小中学校セーリング部	森本	隼宇	葉山町セーリング協会	野呂	瀬航	江の島ヨットクラブ	ジュニア
柴田	伶大	江東区立小中学校セーリング部	田原	瑠華	葉山町セーリング協会	服部	輝海	江の島ヨットクラブ	ジュニア
寺岡	志保	KMC 横浜ジュニアヨットクラブ	吉浦	弘太朗	葉山町セーリング協会	笹口	慎太郎	江の島ヨットクラブ	ジュニア
江谷	嘉樹	KMC 横浜ジュニアヨットクラブ	左近	綺音	葉山町セーリング協会	尾知	エンゾ	江の島ヨットクラブ	ジュニア
谷田	春陽	KMC 横浜ジュニアヨットクラブ	大澤	雄帆	葉山町セーリング協会	和知	健太郎	江の島ヨットクラブ	ジュニア
天山	朝咲	KMC 横浜ジュニアヨットクラブ	古屋	真亮	葉山町セーリング協会	渡辺	憧	江の島ヨットクラブ	ジュニア
堀川	賢二	KMC 横浜ジュニアヨットクラブ	後藤	凛子	葉山町セーリング協会	戎	悠里	江の島ヨットクラブ	ジュニア
飯塚	拓海	KMC 横浜ジュニアヨットクラブ	伊原	駿之介	葉山町セーリング協会	安藤	龍栄	江の島ヨットクラブ	ジュニア
宇田	涼太郎	KMC 横浜ジュニアヨットクラブ	田加	美空	YMF Sジュニアヨットスクール葉山	芝谷	航一郎	江の島ヨットクラブ	ジュニア
渡邊	颯斗	横浜ジュニアヨットクラブ	田島	十楽成	YMF Sジュニアヨットスクール葉山	古千	葉航	江の島ヨットクラブ	ジュニア
柄澤	朋花	横浜ジュニアヨットクラブ	須永	笑顔	YMF Sジュニアヨットスクール葉山	増本	鈴音	江の島ヨットクラブ	ジュニア
小林	志津	横浜ジュニアヨットクラブ	山田	真理歩	YMF Sジュニアヨットスクール葉山	野々	村陸	清水ヨットスポーツ少年団	
飛田	悠航	横浜ジュニアヨットクラブ	高野	瀬景	YMF Sジュニアヨットスクール葉山	神谷	悠太	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	
古藤	創一郎	横浜ジュニアヨットクラブ	伊豫田	桜介	YMF Sジュニアヨットスクール葉山	河合	悠太	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	
一戸	将介	横浜ジュニアヨットクラブ	伊豫田	颯吉	YMF Sジュニアヨットスクール葉山	三浦	風砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	
中矢	吹魁	横浜ジュニアヨットクラブ	山田	悠月	YMF Sジュニアヨットスクール葉山	岡村	太暉	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	
安田	拓真	横浜ジュニアヨットクラブ	福島	丈太郎	YMF Sジュニアヨットスクール葉山	鈴木	亮太朗	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	
西村	カトル	横浜ジュニアヨットクラブ	伊藤	聖夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	市川	太陽	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	
葉山	凛希	横浜ジュニアヨットクラブ	須河内	大翔	藤沢市青少年セーリングクラブ	出口	多海	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	
平野	航人	横浜ジュニアヨットクラブ	岡田	留委	藤沢市青少年セーリングクラブ	本上	大智	海陽海洋クラブ	
姫田	健人	横浜ジュニアヨットクラブ	吉富	空	藤沢市青少年セーリングクラブ	倉橋	直暉	海陽海洋クラブ	
池田	せいら	横浜市民ジュニアヨットクラブ	須河内	陽夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	松原	徳岳	海陽海洋クラブ	
鈴木	直航	横浜市民ジュニアヨットクラブ	岡田	爽良	藤沢市青少年セーリングクラブ	山田	大夢	海陽海洋クラブ	
新内	貴航	横浜市民ジュニアヨットクラブ	遠藤	海七	藤沢市青少年セーリングクラブ	山田	冬聖	海陽海洋クラブ	
会津	拓海	横浜市民ジュニアヨットクラブ	稲永	本聡	藤沢市青少年セーリングクラブ	村田	恵里	海陽海洋クラブ	
青木	武斗	横浜市民ジュニアヨットクラブ	増本	理晴	藤沢市青少年セーリングクラブ	高橋	果乃子	海陽海洋クラブ	
中島	優輝	横浜市民ジュニアヨットクラブ	山口	真征	藤沢市青少年セーリングクラブ	杉浦	ふう華	海陽海洋クラブ	
中島	優香	横浜市民ジュニアヨットクラブ	和田	真里奈	藤沢市青少年セーリングクラブ	中村	川大	海陽海洋クラブ	
鈴木	海翔	横浜市民ジュニアヨットクラブ	山本	育生	藤沢市青少年セーリングクラブ	高山	巧太郎	海陽海洋クラブ	
小穴	佳奈	横浜市民ジュニアヨットクラブ	藤森	海斗	藤沢市青少年セーリングクラブ	岩永	燎汰	海陽海洋クラブ	
岡村	一成	横浜市民ジュニアヨットクラブ	市川	玲奈	藤沢市青少年セーリングクラブ	三軒	つきの	海陽海洋クラブ	
園田	陽大	横浜市民ジュニアヨットクラブ	増本	拓涼	藤沢市青少年セーリングクラブ	玉山	義規	丸玉セーリングクラブ	
			藤本	裕貴	江の島ヨットクラブ	玉山	雄大	丸玉セーリングクラブ	
			金子		江の島ヨットクラブ	蜂須賀	晋之介	なごやジュニアヨットクラブ	
					江の島ヨットクラブ	石川	航	なごやジュニアヨットクラブ	
					江の島ヨットクラブ	富田	堅心	なごやジュニアヨットクラブ	

白木信之	なごやジュニアヨットクラブ	松増本泰地	B&G高松海洋クラブ	福田萌実	B&G津屋崎海洋クラブ
関谷圭	なごやジュニアヨットクラブ	田藤一樹	B&G高松海洋クラブ	小池駿	B&G津屋崎海洋クラブ
若林幸	三重県ヨット連盟ジュニア・ユースヨットクラブ	佐藤村陽	B&G高松海洋クラブ	小平温	B&G津屋崎海洋クラブ
安川南帆	三重県ヨット連盟ジュニア・ユースヨットクラブ	藤村拓斗	B&G高松海洋クラブ	平井井	B&G津屋崎海洋クラブ
川戸洋	三重県ヨット連盟ジュニア・ユースヨットクラブ	若松本	B&G高松海洋クラブ	堀之内	B&G津屋崎海洋クラブ
玉田真也	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	岸泉	B&G高松海洋クラブ	堀之内	B&G津屋崎海洋クラブ
西村智樹	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	野川正	B&G新居浜海洋クラブ	中山	玄海セーリングJrクラブ
上西理久哉	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	中川景	B&G新居浜海洋クラブ	佐藤	玄海セーリングJrクラブ
須田英実	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	大好直	B&G新居浜海洋クラブ	塩多	玄海セーリングJrクラブ
藤原光	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	大三義	B&G松山海洋クラブ	坂本	玄海セーリングJrクラブ
鈴木智希	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	大槻千	B&G松山海洋クラブ	下石	B&G別府海洋クラブ
須田智風	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	三浦朋	B&G松山海洋クラブ	上園田	B&G別府海洋クラブ
嶋倉照也	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	大浦碧	B&G松山海洋クラブ	上園田	B&G別府海洋クラブ
藤原和	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	森村仁	B&G松山海洋クラブ	幸野	B&G別府海洋クラブ
吉賀友	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	小村花	B&G松山海洋クラブ	岩下	B&G別府海洋クラブ
多々木凱	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	小井真	広島セーリングスクール	河野	B&G別府海洋クラブ
嶋倉侑	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	向井真	広島セーリングスクール	阿部	B&G別府海洋クラブ
中城毅	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	久藤悠	広島セーリングスクール	廣河	B&G別府海洋クラブ
城吉月	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	保内海	広島セーリングスクール	河野	B&G別府海洋クラブ
磯辺武	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	小菅伊	広島セーリングスクール	畑田	B&G別府海洋クラブ
川内惠	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	小菅中	広島セーリングスクール	田中	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ
北原頌	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	田前月	広島セーリングスクール	高井	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ
蔵田朗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	前森遼	広島セーリングスクール	関賀	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ
黒田浩	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	高井智	広島セーリングスクール	古本	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ
児島緋	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	河越森	広島セーリングスクール	高坂	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ
佐々木マ	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	高吉森	広島セーリングスクール	坂官	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ
中村祐	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	高松尾	広島セーリングスクール	尾道	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ
西井理	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	村瀬也	広島セーリングスクール	水町	B&G時津海洋クラブ
藤原達	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	河井本	広島セーリングスクール	尾道	B&G時津海洋クラブ
松永祐	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	橋能和	広島セーリングスクール	木下	B&G時津海洋クラブ
松永友	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	加花田	広島セーリングスクール	元尾	B&G時津海洋クラブ
森本皇	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	花田島	光セーリングクラブ	木下	B&G時津海洋クラブ
山中美	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	豊島有	光セーリングクラブ	奥井	長崎ジュニアヨットクラブ
竹村和	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	西澤佳	光セーリングクラブ	西松	長崎ジュニアヨットクラブ
尾藤太	B&G伊丹海洋クラブ	濱田登	北九州ジュニアヨットクラブ	松上	長崎ジュニアヨットクラブ
板垣敦	B&G伊丹海洋クラブ	苗床隆	北九州ジュニアヨットクラブ	村井	長崎ジュニアヨットクラブ
板垣杏	B&G伊丹海洋クラブ	縄田拓	北九州ジュニアヨットクラブ	吉井	熊本ジュニアヨットクラブ
二宮怜	B&G伊丹海洋クラブ	岡田斗	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	福南	熊本ジュニアヨットクラブ
二宮玄	B&G伊丹海洋クラブ	河野瑶	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	阿木	熊本ジュニアヨットクラブ
橋本玲	B&G伊丹海洋クラブ	河野慶	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	石原	鹿児島ジュニアヨットクラブ
赤松佑	和歌山ジュニアヨットクラブ	久保田柚	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	川畑	鹿児島ジュニアヨットクラブ
家小本	和歌山ジュニアヨットクラブ	久保田涼	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	坂田	鹿児島ジュニアヨットクラブ
小畑海	和歌山ジュニアヨットクラブ	小柳峻	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	坂田	鹿児島ジュニアヨットクラブ
近藤海	和歌山ジュニアヨットクラブ	木下慶	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	五嶋	鹿児島ジュニアヨットクラブ
小加藤	宮津ジュニアヨットクラブ	木下時	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	橋口	鹿児島ジュニアヨットクラブ
椎木秀	宮津ジュニアヨットクラブ	若林陽	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	若江	B&G大三島海洋クラブ
椎木亨	B&G鳥取海洋クラブ	安永昂	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	高橋	B&G大三島海洋クラブ
森田敦	B&G鳥取海洋クラブ	夏秋理	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	笹木	室蘭セーリング協会
木村幸	湖山池ドリームジュニア	林海	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	京谷	室蘭セーリング協会
石川和	湖山池ドリームジュニア	内清	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	工藤	室蘭セーリング協会
長谷川真	B&G高松海洋クラブ	田中	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	蓮	個人
			B&G津屋崎海洋クラブ		

## 全日本OP級ヨット選手権大会 歴代チャンピオン 年表

回	西暦	期間	開催地	参加艇	総合			女子			小学生		
					1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
1	1969 (S44)	4/1~2	江ノ島	1 4	黒川 徹也 (江ノ島)	須原 洋司 (江ノ島)	橋田 健一 (江ノ島)						
2	1970 (S45)	8/28~29	江ノ島	9 (低学年)	生野 裕治 (大分)	東田 義尚 (江ノ島)	渡辺由起子 (大分)						
				9 (高学年)	斎藤 正毅 (江ノ島)	生野 邦子 (大分)	木曾 康晴 (江ノ島)						
3	1971 (S46)	8/9~10	江ノ島	1 8	斎藤 正毅 (江ノ島)	小宮 亮 (江ノ島)	青木 智和 (江ノ島)						
4	1972 (S47)	8/17~18	江ノ島	1 8	櫻本 敦司 (江ノ島)	小宮 亮 (江ノ島)	青木 智和 (江ノ島)						
5	1973 (S48)	8/16~17	江ノ島	1 6	青木 智和 (江ノ島)	櫻本 敦司 (江ノ島)	浜尾太郎 (江ノ島)						
6	1974 (S49)	5/5~6	江ノ島	1 5	青木 智和 (江ノ島)	櫻本 敦司 (江ノ島)	浜尾 太郎 (江ノ島)						
7	1975 (S50)	8/2~3	琵琶湖	3 4	西村 祐介 (江ノ島)	ルツカケ (江ノ島)	寺田 全輝 (琵琶湖)						
8	1976 (S51)	7/31~8/1	宮島	6 3	山村 洋之 (和歌山)	寺田 全輝 (琵琶湖)	岡 大 (千葉)						
9	1977 (S52)	8/4~5	函館	4 9	新谷章 (江ノ島)	石川 一也 (江ノ島)	服部 (島根)						
10	1978 (S53)	8/2~4	諏訪湖	5 3	石川 一也 (江ノ島)	曲田 拓史 (江ノ島)	亀井 功 (隠岐)	山村 千恵 (諏訪湖)	松田 明子 (琵琶湖)	加藤 聡子 (清水)			
11	1979 (S54)	8/11~14	紀伊田辺	5 3	山口 能孝 (神戸)	上野 友和 (南紀)	石川 一也 (江ノ島)						
12	1980 (S55)	12/26~29	佐島	4 3	強風の為中止			強風の為中止			強風の為中止		
13	1981 (S56)	7/26~29	江ノ島	5 9	松田 哲也 (琵琶湖)	高山 卓衛 (江ノ島)	秋田 大介 (琵琶湖)						
14	1982 (S57)	10/9~11	江ノ島	9 4	高山 卓衛 (江ノ島) 厨川 直樹 (葉山)	(同点2人 優勝)	成田 晶彦 (エスピー)				宮本 大介 (葉山)	西之園裕二 (琵琶湖)	大門 雅広 (琵琶湖)
15	1983 (S58)	10/8~10	琵琶湖	8 5	厨川 弘樹 (葉山)	三輪 牧人 (ルツカケ)	大門 雅広 (琵琶湖)	厚木 文 (ルツカケ)	熊谷 直美 (エスピー)	山田祐規子 (琵琶湖)	宮本 大介 (葉山)	浅井 紀博 (清水)	刑部 知周 (石川)
16	1984 (S59)	11/23~25	佐島	6 9	三輪 牧人 (ルツカケ)	池田 新 (エスピー)	吉岡 卓 (琵琶湖)	静間 敦子 (葉山)	山田祐規子 (琵琶湖)	山元けやき (琵琶湖)	阪間 俊文 (江ノ島)	古市 英貴 (エスピー)	厚木 基 (ルツカケ)
17	1985 (S60)	11/2~4	江ノ島	7 1	岩波 将輝 (横浜市民)	大門 雅広 (琵琶湖)	阪間 俊文 (江ノ島 Jr)	静間 敦子 (葉山)	山下 美香 (横浜)	谷本香菜子 (松島)	今野 巧 (葉山)	山下 美香 (横浜)	釜池 恒平 (宇和島)
18	1986 (S61)	10/31~11/3	和歌山	7 2	宮本 大介 (葉山)	釜池 恒平 (宇和島)	阪間 俊文 (江ノ島)	山下 美香 (横浜)	持丸由紀子 (葉山)	青山 久恵 (エスピー)	釜池 恒平 (宇和島)	川上賢一郎 (ルツカケ)	山下うらら (横浜)
19	1987 (S62)	10/31~11/3	賀茂村	7 0	松永 卓也 (琵琶湖)	阪間 俊文 (江ノ島)	山下 美香 (横浜)	山下 美香 (横浜)	山田あずさ (横浜市民)	吉岡 朋子 (琵琶湖)	釜池 恒平 (宇和島)	藤井 洋暢 (横浜)	多賀康太郎 (琵琶湖)
20	1988 (S63)	9/23~27	横浜	7 6	戸田 茂樹 (千葉)	松本 健司 (横浜市民)	中村 和男 (横浜市民)	山下 美香 (横浜)	山下 麗 (横浜)	山田 真弓 (横浜市民)	松本 健司 (横浜市民)	岩波 俊光 (葉山)	関 康治 (横浜)
21	1989 (H 1)	11/23~26	江ノ島	8 1	関 康治 (横浜)	山田 基善 (琵琶湖)	松本 健司 (横浜市民)	山下 麗 (横浜)	菅谷 泰子 (中央区)	松浦 宏美 (清水)	西谷拓造 (江ノ島)	永山 桃子 (横浜)	松永 鉄也 (琵琶湖)
22	1990 (H 2)	10/10~12	琵琶湖	1 0 2	関 一人 (千葉)	中村 公紀 (琵琶湖)	松本 健司 (横浜市民)	永山 桃子 (横浜)	山田 真弓 (横浜市民)	望月 貞代 (清水)	松永 鉄也 (琵琶湖)	渡辺 哲雄 (夢の島)	荒川 海彦 (名古屋)

回	西暦	期間	開催地	参加艇	総合			女子			小学生		
					1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	2位	3位
23	1991 (H 3)	11/1~4	シーボニア	1 0 0	山下 麗 (横浜)	佐藤 隆博 (江ノ島)	松本 健司 (横浜市民)	山下 麗 (横浜)	安岡 千夏 (江ノ島)	山田 真弓 (横浜市民)	松永 鉄也 (琵琶湖)	田窪 洋人 (江ノ島)	佐渡 忠俊 (t s s)
24	1992 (H 4)	10/31~11/3	宮島	1 0 2	松永 鉄也 (琵琶湖)	荒川 海彦 (なごや)	渡辺 哲雄 (夢の島)	仲野 照美 (琵琶湖)	永山 桃子 (横浜)	三部ゆうき (江ノ島)	三部ゆうき (江ノ島)	田村 勇太 (t s s)	辻 宏樹 (鳥取)
25	1993 (H 5)	10/31~11/3	御前崎	1 0 7	渡辺 哲雄 (夢の島)	荒川 海彦 (なごや)	松永 鉄也 (琵琶湖)	三部ゆうき (江ノ島)	羽田 梨絵 (江ノ島)	近藤 愛 (葉山)	斉藤 祐介 (t s s)	佐渡 忠洋 (t s s)	水谷 謙太 (名古屋)
26	1994 (H 6)	11/3~6	横須賀	1 3 7	三部ゆうき (江ノ島)	田窪 洋人 (江ノ島)	松永 鉄也 (琵琶湖)	三部ゆうき (江ノ島)	鈴木恵美子 (江ノ島)	吉迫 由香 (t s s)	内田 諒 (横浜市民)	佐渡 忠洋 (t s s)	萩原 潤 (伊東)
27	1995 (H 7)	11/3~5	シーボニア	1 3 9	内田 諒 (横浜市民)	中田 俊輔 (横浜市民)	中川 剛 (琵琶湖)	久留原千尋 (琵琶湖)	岡田 風美 (葉山)	山田 梓 (横浜市民)	今井 信行 (琵琶湖)	751.751- (江ノ島)	田中 俊介 (琵琶湖)
28	1996 (H 8)	11/1~4	蒲郡	1 3 5	斉藤 祐介 (t s s)	神谷 航路 (中央区)	佐渡 忠洋 (t s s)	近藤 詩織 (葉山BAJR)	平井 敦子 (江ノ島)	高橋 礼子 (びーち)	神谷 航路 (中央区)	今井 信行 (琵琶湖)	田中 俊介 (琵琶湖)
29	1997 (H 9)	10/31~11/3	浜名湖	1 4 0	神谷 航路 (中央区)	高橋 礼子 (びーち)	内田 諒 (横浜市民)	高橋 礼子 (びーち)	平井 敦子 (江ノ島)	白井 敦子 (びーち)	神谷 航路 (中央区)	野中 祐樹 (江ノ島)	西村 真洋 (琵琶湖)
30	1998 (H10)	10/31~11/3	琵琶湖	1 3 9	神谷 航路 (中央区)	今井 信行 (琵琶湖)	西村 真洋 (琵琶湖)	田畑和歌子 (兵庫県30)	高橋 礼子 (びーち)	足田菜穂子 (琵琶湖)	近藤 康史 (葉山BAJR)	植田 順大 (びーち)	豊田 翔平 (兵庫県30)
31	1999 (H11)	10/30~11/2	江ノ島	1 4 0	神谷 航路 (中央区)	平井 敦子 (江ノ島)	鈴木美帆 (江ノ島)	平井 敦子 (江ノ島)	鈴木美帆 (江ノ島)	池本 碧 (江ノ島)	小宮 航 (江ノ島)	飯束潮吹 (江ノ島)	木内 蓉子 (江ノ島)
32	2000 (H12)	11/9~11/12	江ノ島	1 4 0	神谷 航路 (中央区)	木内 蓉子 (江ノ島)	樋口 譲 (横浜市民)	木内 蓉子 (江ノ島)	鈴木美帆 (江ノ島)	池本 碧 (江ノ島)	川添 正浩 (江ノ島)	小栗 拓也 (びーち)	横田 敏一 (江ノ島)
33	2001 (H13)	11/2~ 11/5	和歌山	1 3 8	平井 恵子 (江の島)	鈴木 美帆 (江の島)	木内 蓉子 (江の島)	平井 恵子 (江の島)	鈴木 美帆 (江の島)	木内 蓉子 (江の島)	小宮 航 (江の島)	曾和 慎也 (琵琶湖)	横田 敏一 (江の島)
34	2002 (H14)	11/1~11/4	蒲郡 (韓国5)	1 4 1	小宮 航 (江の島)	河合龍太郎 (静岡県連)	飯束潮吹 (江ノ島)	木内 蓉子 (江ノ島)	豊田 晃子 (別府)	斉藤 梨菜 (広島)	石原 帆高 (江の島)	磯崎 友也 (茨城)	鈴木明日美 (KMC 横浜)
35	2003 (H15)	10/23~26	福岡 (韓国5)	1 3 9	石原 帆高 (江の島)	川添 正浩 (江ノ島)	小宮 航 (江の島)	後藤 沙季 (別府)	松下 結 (長崎)	山田 舞波 (別府)	熊川 均 (江の島)	小宮 悠 (江の島)	田中 航輝 (兵庫)
36	2004 (H16)	10/31~11/3	江の島	1 4 0	熊川 均 (江の島)	埼玉匠海 (江の島)	小宮 悠 (江の島)	小宮 悠 (江の島)	後藤沙季 (別府)	松下結 (長崎)	埼玉匠海 (江の島)	吉永紀仁 (玄海)	田中 航輝 (兵庫)
37	2005 (H17)	11/3~11/6	名取	1 3 6	小宮 悠 (江の島)	大日向喜咲 (横浜)	若林知世 (江の島)	小宮 悠 (江の島)	大日向喜咲 (横浜)	若林知世 (江の島)	大日向喜咲 (横浜)	若林知世 (江の島)	石原颯人 (江の島)
38	2006 (H18)	11/2~11/5	広島	1 4 0	小宮 悠 (江の島)	埼玉匠海 (江の島)	熊川 均 (江の島)	小宮 悠 (江の島)	長堀友香 (中央区)	高橋友海 (江の島)	森山慎太郎 (光)	渡部雄貴 (松山)	石原颯人 (江の島)
39	2007 (H19)	11/1~11/4	別府 (韓国6)	1 4 6	脇坂 尊 (江の島)	若林知世 (江の島)	土居愛実 (江の島)	若林知世 (江の島)	土居愛実 (横浜)	新谷つむぎ (江の島)	岡田奎樹 (福岡)	深沢瑛里 (江の島)	佐藤宏樹 (江の島)
40	2008 (H20)	10/31~11/2	蒲郡 (韓国2)	1 4 2	若林知世 (江の島)	岡田奎樹 (福岡)	脇坂 尊 (江の島)	若林知世 (江の島)	市川夏未 (夢の島)	新谷つむぎ (江の島)	埼玉成海 (江の島)	岸 裕花 (江の島)	横山南泉 (江の島)
41	2009 (H21)	10/31~11/3	江の島 (香港5)	1 4 5	山本 一徹 (広島)	岡田圭樹 (福岡)	樋口 舵 (横浜市民)	市川夏未 (夢の島)	新谷つむぎ (江の島)	深沢瑛里 (江の島)	田中美紗樹 (兵庫)	埼玉成海 (江の島)	高宮 豪太 (江の島)
42	2010 (H22)	11/4~11/7	光 (SUI1,NZL1)	1 4 2	高宮豪太 (江ノ島)	高山大智 (B&G 別府)	菅野 翔 (かながわ)	岸 祐花 (湘南)	有山 夏子 (江ノ島)	川戸紅葉 (夢の島)	松尾虎太郎 (広島)	高山颯太 (KMC 横浜)	小村凜平 (玄海)
43	2011 (H23)	8/20~23	唐津 (NZL 1)	1 4 1	高竹義樹 (広島 S S)	榊原健人 (藤沢市)	田中美紗樹 (B&G 兵庫)	田中美紗樹 (B&G 兵庫)	藤本優 (江の島)	須河内菜里 (藤沢市)	神谷仁 (浜名湖)	小木曾涼 (江の島)	尾道佳諭 (B&G 時津)
44	2012 (H24)	8/23~26	葉山 (KMC 横浜)	1 4 0	高山颯太 (B&G 兵庫)	田中美紗樹 (B&G 兵庫)	高宮豪太 (江の島)	田中美紗樹 (B&G 兵庫)	辻アンナ (中央区)	宇田川真乃 (横浜)	花田義弘 (光)	桐井航汰 (江の島)	玉山義規 (丸玉)
45	2013 (H25)	11/1~4	蒲郡 (韓国2)	1 4 1	小木曾涼 (江ノ島)	尾道佳諭 (B&G 時津)	玉山義規 (丸玉)	辻アンナ (中央区)	宇田川真乃 (横浜)	中村瑠夏 (横浜)	内貴航路朗 (横浜市民)	前田海陽 (広島)	佐々木・琳・星和 (B&G 兵庫)

\* 第 14 回大会より世界選手権大会の 1 次予選を兼ねる

\* 第 15 回大会より女子、小学生の部にカップが出来る

# Performance Sailcraft Japan

QUALITY INTERNATIONAL CLASS SAILBOATS



<http://www.psjpn.co.jp>



パフォーマンスセイルクラフトジャパン(株)  
〒252-1114 神奈川県綾瀬市上土棚南3-13-31  
TEL 0467-76-1051 FAX 0467-76-1052



OPTIMAX

OPTIPARTS  
MARINE EQUIPMENT



みんなの一生懸命を応援します。

**yashima**  
Marine-Service  
ヤシママリンサービス

URL : <http://yashima-marine.jp/>  
e-mail : [yashima@yashima-marine.jp](mailto:yashima@yashima-marine.jp)

TEL 082-254-5137 / FAX 082-252-2185  
〒734-0003 広島市南区宇品東6-1-78  
(イオン宇品ショッピングセンター・南税務署ソバ)

*Faster by Design*



**NORTH SAILS JAPAN**

YOKOHAMA LOFT TEL:+81-45-770-5666 FAX:+81-45-773-5222  
KANSAI LOFT TEL:+81-798-26-7771 FAX:+81-798-26-7773  
HOKKAIDO LOFT TEL:+81-134-25-3227 FAX:+81-134-25-6452  
<http://www.jp.northsails.com/> [info@jp.northsails.com](mailto:info@jp.northsails.com)



ヨットの運搬はヨット大好き人間に任せよう!

**ジャストヨット運送**

[www.yacht-hakobuyo.com](http://www.yacht-hakobuyo.com)

# **p** PIZZA-LA<sup>®</sup>

ALL THE TASTE AND TOPPINGS YOU WANT ON A PIZZA  
STRAIGHT FROM OUR OVEN TO YOUR DOOR!!



ピザーラのおいしさのヒミツは、素材と手間。  
厳選された安心素材を使い、手間を惜しまずかけた  
おいしい手作り本格ピザ  
『ピザーラメイド』をお届けしています。



ITALIANA  
イタリアーナ



お客様宅へ配達する店舗をご案内致します。

ピザーラ公式サイト

[www.pizza-la.co.jp](http://www.pizza-la.co.jp)

お客様相談室 ※この番号は注文の受付を致しておりません。

0120-53-1217

もしくは03-3409-1414までお願いします。  
(受付時間10:00~20:00)

当社では、お客様の個人情報を商品のお届け、ご連絡、サービス情報のご案内、サービス改善のための調査以外の目的で使用することはありません。詳しくはピザーラ公式サイトにてご確認ください。